

資料 3

事業名	居宅介護サービス（介護予防サービス）	結果	○
現状と課題 具体的な取組	高齢者が安心して在宅での生活を送ることができるよう支援するため、居宅介護（予防）サービスを提供しています。		
事業内容 取組実績	（１）訪問介護 市内 7 事業所 （２）訪問入浴介護（介護予防訪問入浴介護） 市内 1 事業所 （３）訪問看護（介護予防訪問看護） 市内 5 事業所 （４）訪問リハビリテーション（介護予防訪問リハビリテーション） 市内 3 事業所 （５）居宅療養管理指導（介護予防居宅療養管理指導） 医師・歯科医師・薬剤師等が家庭を訪問して、必要な指導を行うことにより、在宅で安心して療養できるように支援した。 （６）通所介護 市内 6 事業所 （７）通所リハビリテーション（介護予防通所リハビリテーション） 市内 3 事業所 （８）短期入所生活介護（介護予防短期入所生活介護） 市内 1 事業所 （９）短期入所療養介護（介護予防短期入所療養介護） 市内 2 事業所 （１０）特定施設入居者生活介護（介護予防特定施設入居者生活介護） 市内 6 事業所 （１１）福祉用具貸与（介護予防福祉用具貸与） 市内 4 事業所 （１２）特定福祉用具販売（特定介護予防福祉用具販売） 市内 4 事業所 （１３）住宅改修（介護予防住宅改修） 小規模な一定の住宅改修を行った際の住宅改修費を支援した。 （１４）居宅介護支援（介護予防支援） 市内 10 事業所		
課題と対応策	居宅介護サービス（介護予防サービス）（P66～68） 安心して在宅生活を送ることができるように、これからの要支援者・要介護者の推計を踏まえて居宅サービスの供給が不足することがないように務める必要がある。		

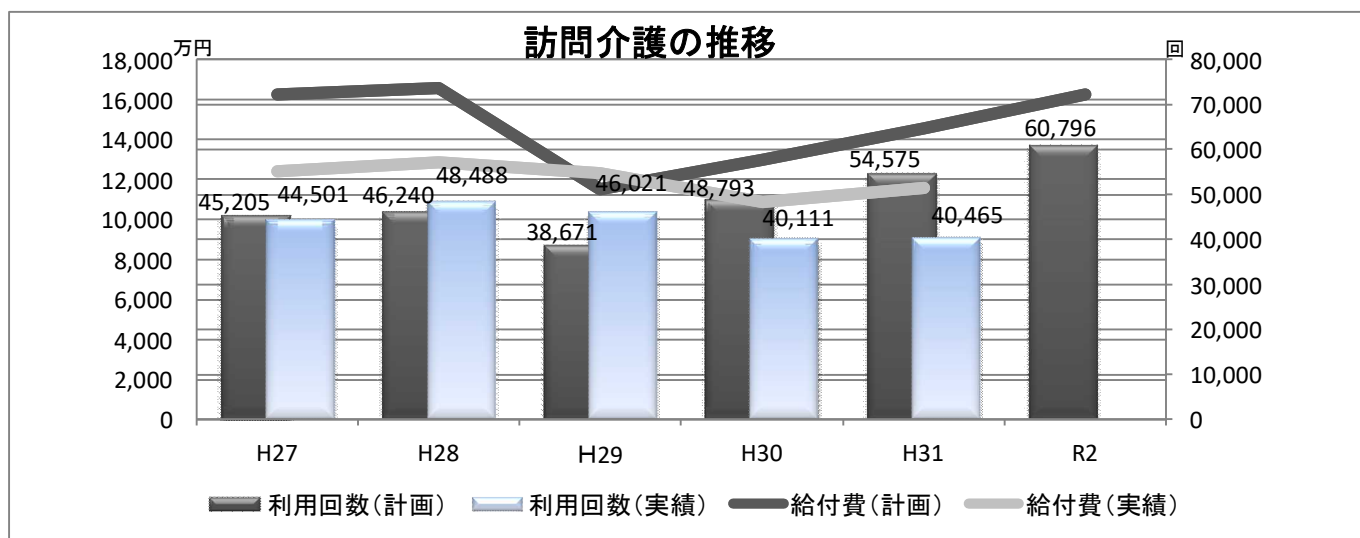
1. 訪問介護

資料3

ホームヘルパーが居宅を訪問し、入浴、排泄、食事などの身体介護や調理、洗濯などの生活援助をします。
平成28年3月から要支援者の訪問介護は介護予防・日常生活支援総合事業に移行しました。

訪問介護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:回	45,205	46,240	38,671	48,793	54,575	60,796
利用回数(実績)	:回	44,501	48,488	46,021	40,111	40,465	
給付費(計画)	:万円	16,228	16,532	11,501	12,976	14,540	16,224
給付費(実績)	:万円	12,399	12,858	12,285	10,854	11,541	

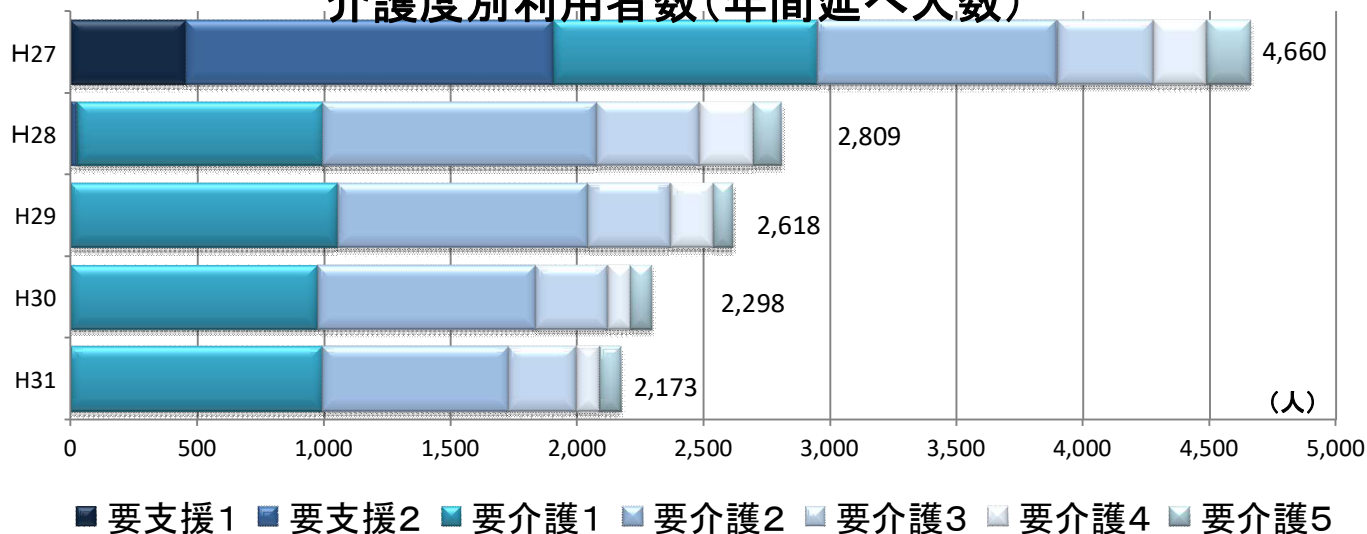


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	452	1,455	1,046	944	380	210	173	4,660
H28	4	21	971	1,083	403	218	109	2,809
H29	0	0	1,053	987	329	171	78	2,618
H30	0	0	974	860	286	93	85	2,298
R1	0	0	992	739	267	91	84	2,173

介護度別利用者数(年間延べ人数)

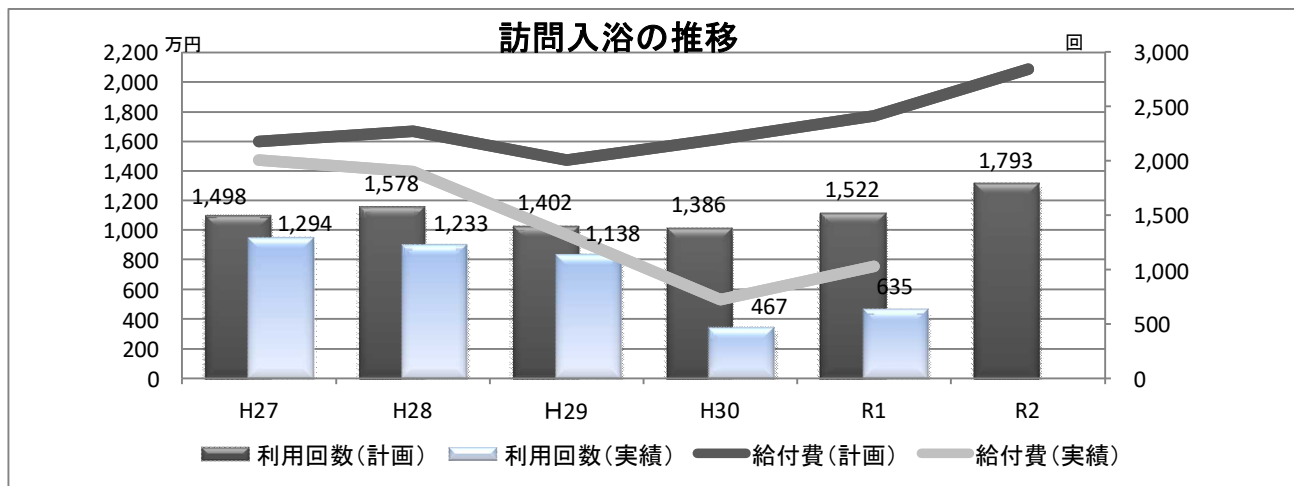


2. 訪問入浴

介護士と看護師が居宅を訪問し、浴槽を提供しての入浴介護を行います。

訪問入浴利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:回	1,498	1,578	1,402	1,386	1,522	1,793
利用回数(実績)	:回	1,294	1,233	1,138	467	635	
給付費(計画)	:万円	1,595	1,663	1,469	1,610	1,768	2,084
給付費(実績)	:万円	1,470	1,395	964	530	753	

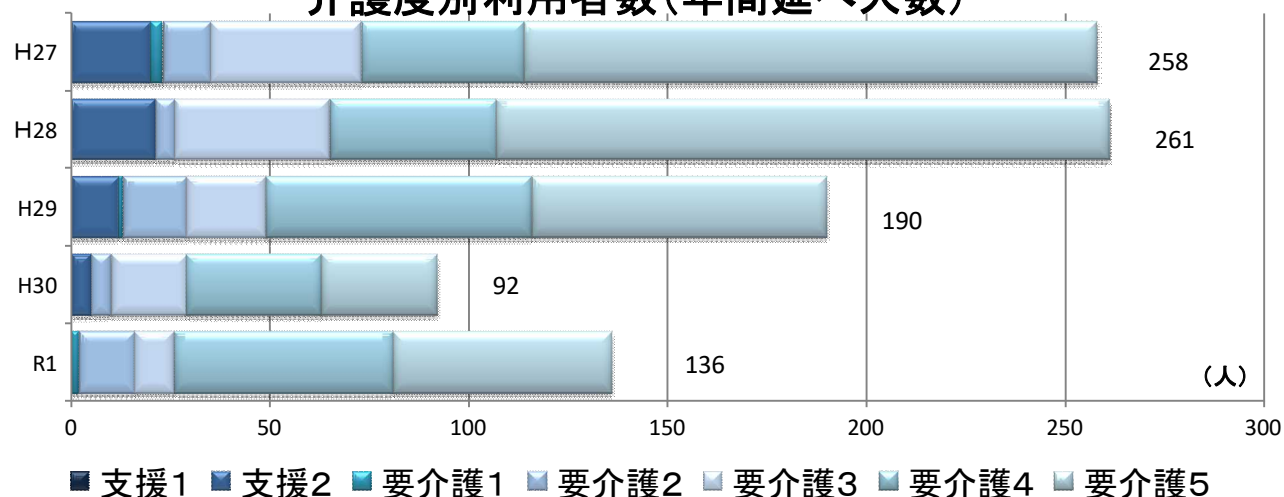


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	支援1	支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
H27	0	20	3	12	38	41	144	258
H28	0	21	0	5	39	42	154	261
H29	0	12	1	16	20	67	74	190
H30	0	5	0	5	19	34	29	92
R1	0	0	2	14	10	55	55	136

介護度別利用者数(年間延べ人数)

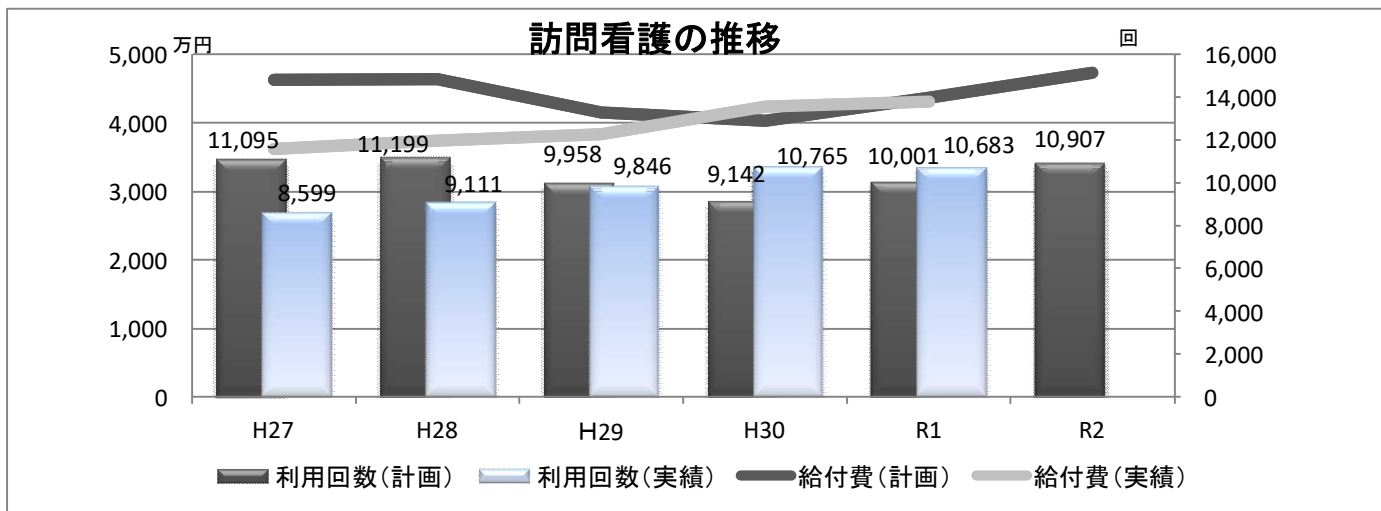


3. 訪問看護

疾病などを抱えている人について、看護師が居宅を訪問して、療養上の世話や診療の補助を行います。

訪問看護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:回	11,095	11,199	9,958	9,142	10,001	10,907
利用回数(実績)	:回	8,599	9,111	9,846	10,765	10,683	
給付費(計画)	:万円	4,622	4,637	4,144	4,025	4,362	4,728
給付費(実績)	:万円	3,615	3,738	3,834	4,224	4,296	

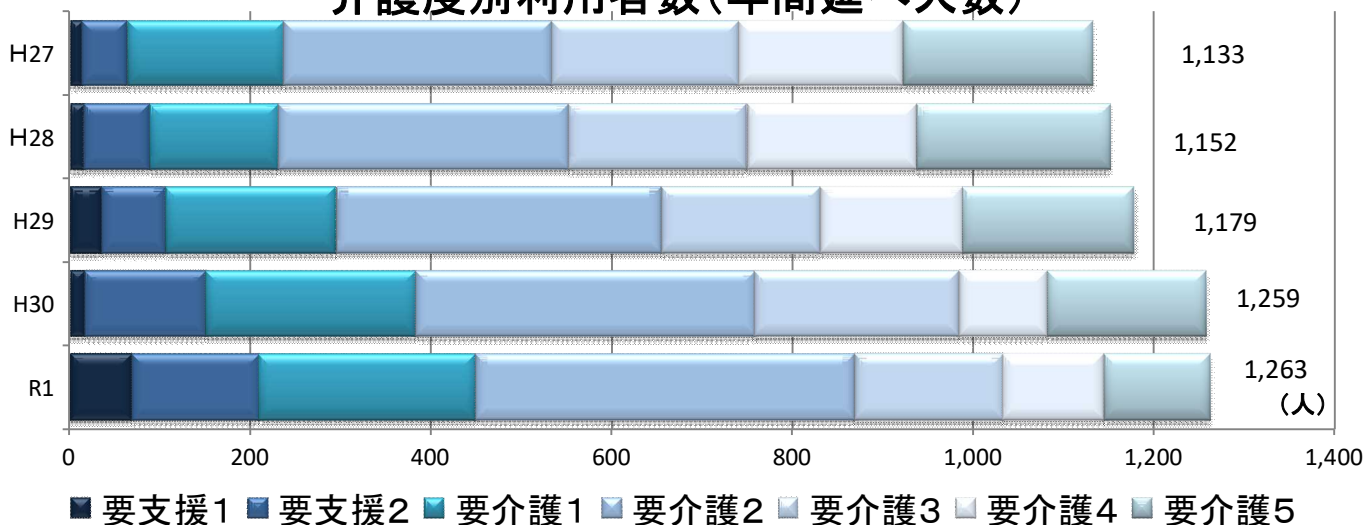


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	14	50	173	297	207	182	210	1,133
H28	16	73	143	321	197	188	214	1,152
H29	35	72	188	360	176	158	190	1,179
H30	17	134	232	376	226	98	176	1,259
R1	68	142	240	419	164	112	118	1,263

介護度別利用者数(年間延べ人数)

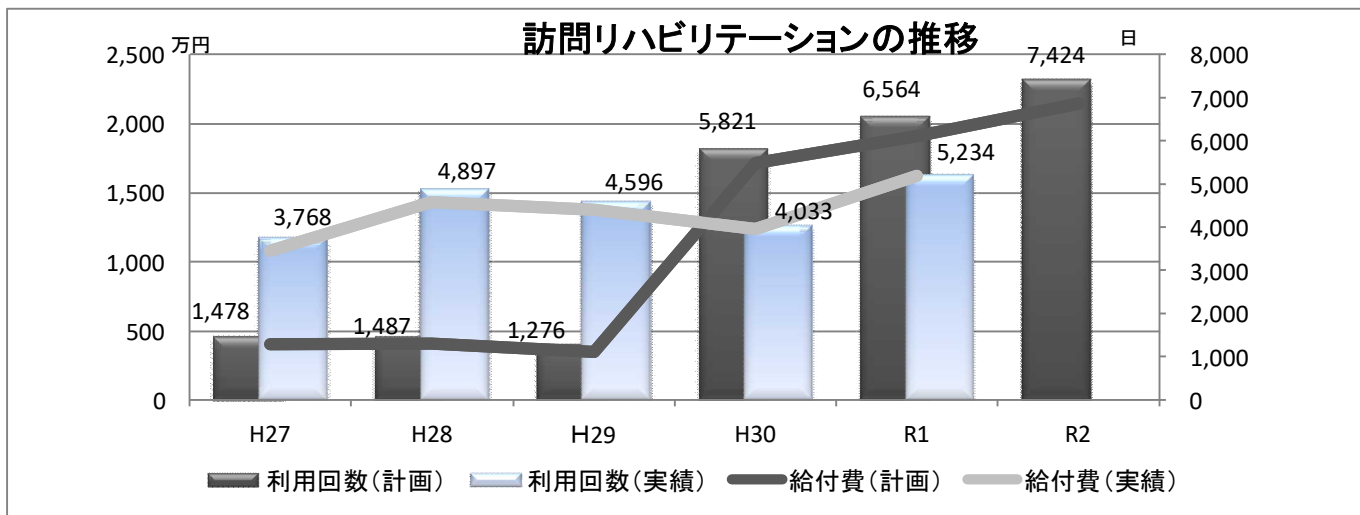


4. 訪問リハビリテーション

理学療法士や作業療法士などが家庭を訪問して、心身の機能回復や日常生活の自立を助けるためのリハビリテーションを行います。

訪問リハビリテーション利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	: 日	1,478	1,487	1,276	5,821	6,564	7,424
利用回数(実績)	: 日	3,768	4,897	4,596	4,033	5,234	
給付費(計画)	: 万円	405	407	348	1,717	1,909	2,140
給付費(実績)	: 万円	1,076	1,433	1,373	1,233	1,622	

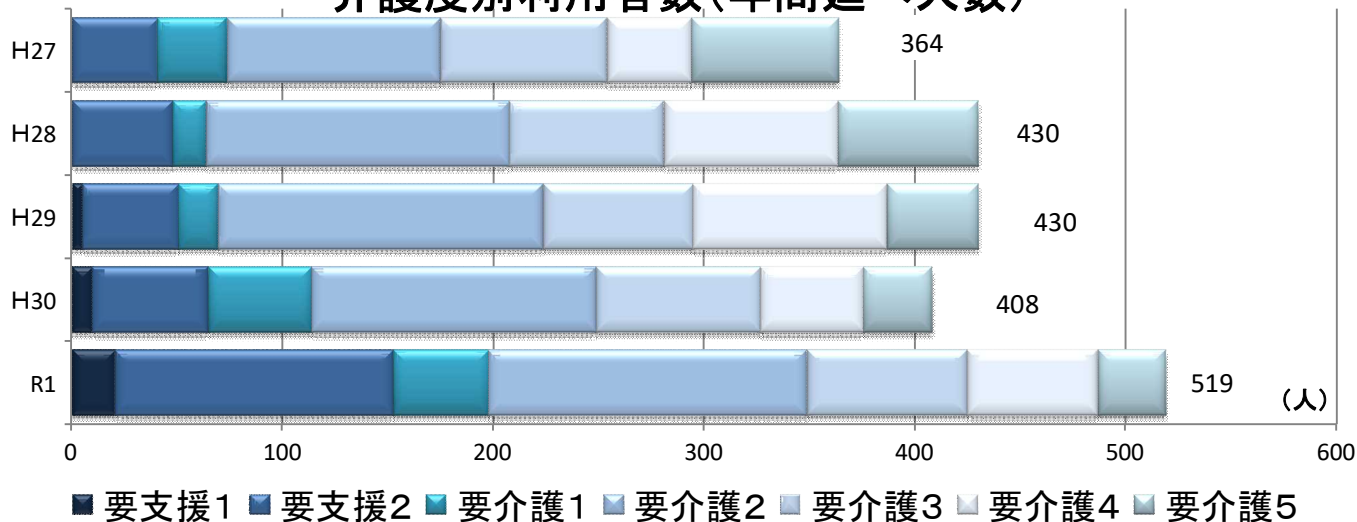


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	0	41	33	101	79	40	70	364
H28	0	48	16	144	73	83	66	430
H29	5	46	19	154	71	92	43	430
H30	10	55	49	135	78	49	32	408
R1	21	132	45	151	76	62	32	519

介護度別利用者数(年間延べ人数)

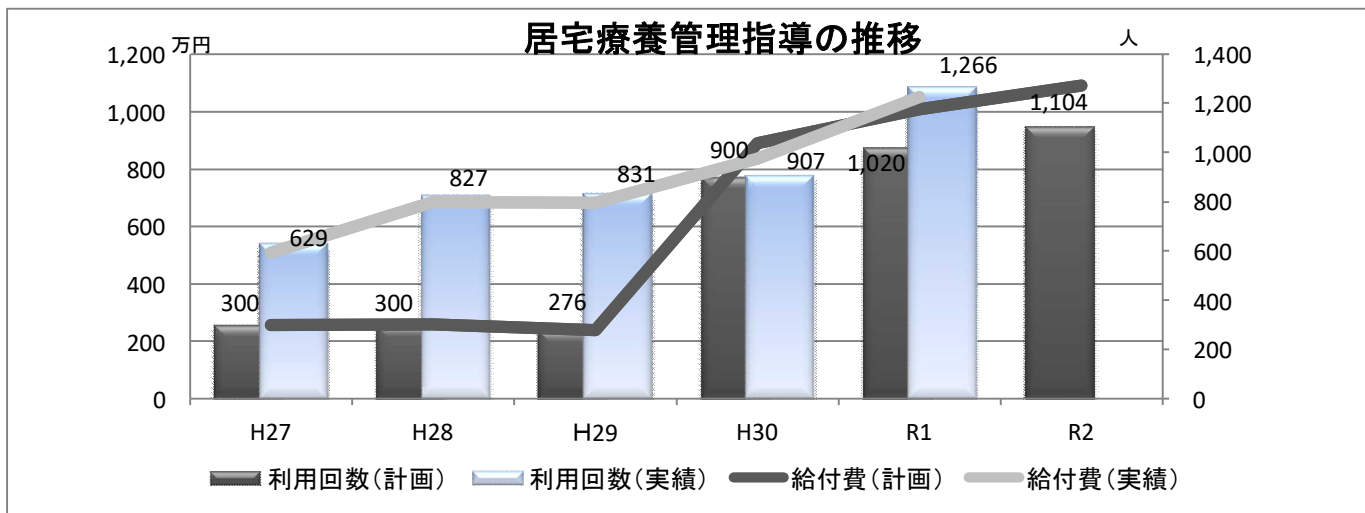


5. 居宅療養管理指導

医師、歯科医師、薬剤師等が家庭を訪問して、必要な指導を行うことにより、在宅で安心して療養できるよう支援します。

居宅療養管理指導利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:人	300	300	276	900	1,020	1,104
利用回数(実績)	:人	629	827	831	907	1,266	
給付費(計画)	:万円	258	259	236	889	1,007	1,089
給付費(実績)	:万円	507	686	682	836	1,051	

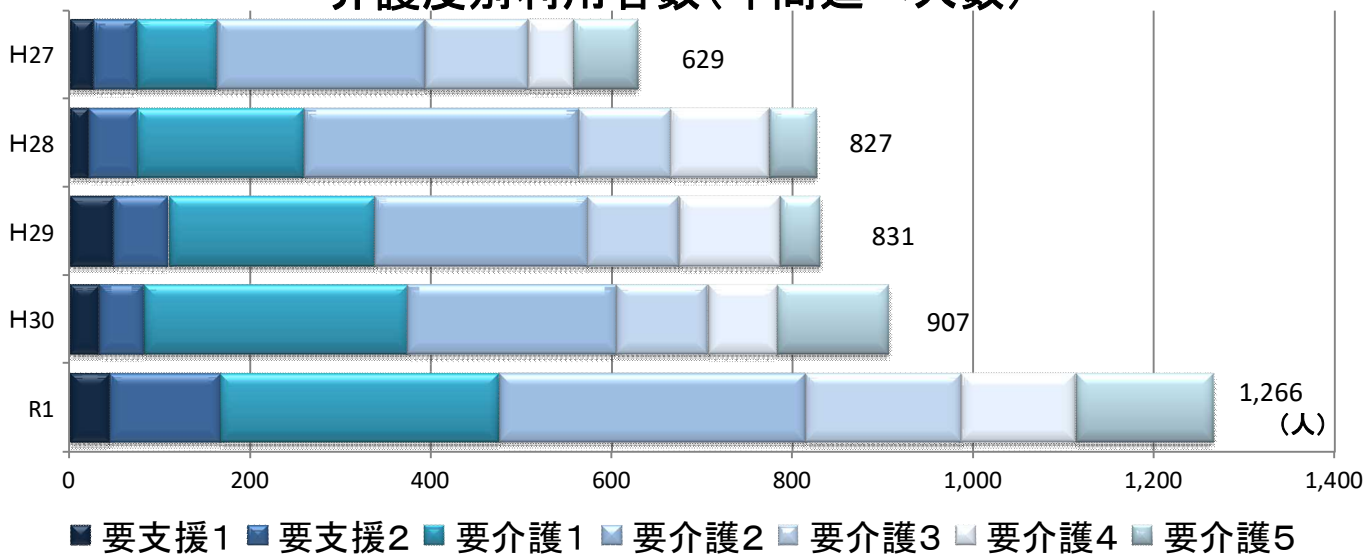


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	27	48	89	230	114	50	71	629
H28	21	55	184	304	102	109	52	827
H29	50	60	228	236	101	112	44	831
H30	33	50	292	231	101	77	123	907
R1	44	123	309	339	172	127	152	1,266

介護度別利用者数(年間延べ人数)

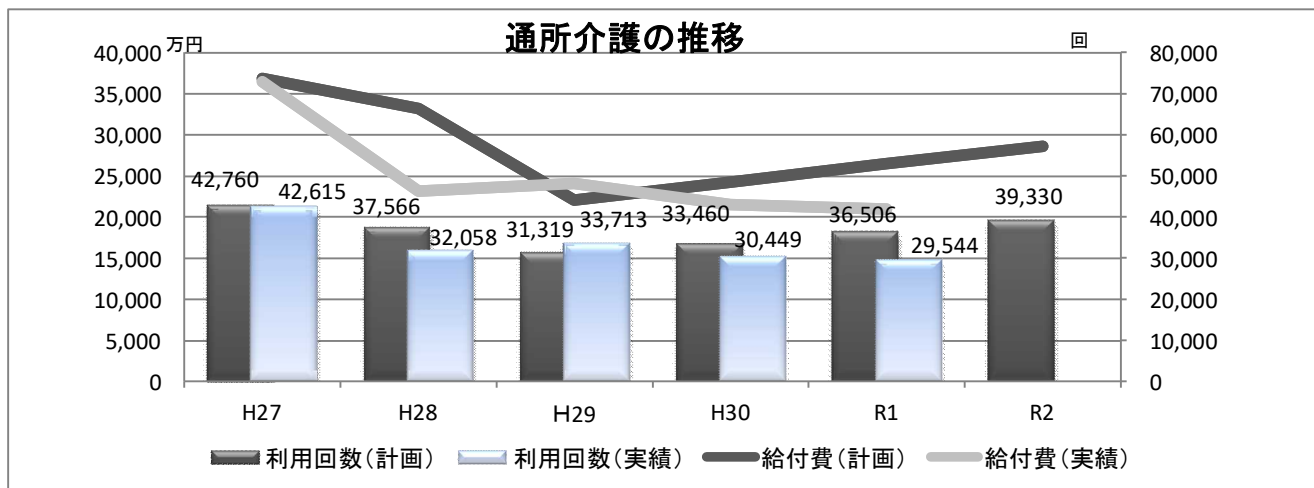


6. 通所介護(デイサービス)

通所介護施設で、食事、入浴など日常生活の支援や、生活行為向上のための支援を日帰りで行います。
平成28年3月から要支援者の通所介護は介護予防・日常生活支援総合事業に移行しました。
平成28年4月から定員18名以下の通所介護施設は、18. 地域密着型通所介護に移行しました。

通所介護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:回	42,760	37,566	31,319	33,460	36,506	39,330
利用回数(実績)	:回	42,615	32,058	33,713	30,449	29,544	
給付費(計画)	:万円	36,837	33,237	22,026	24,234	26,516	28,578
給付費(実績)	:万円	36,461	23,145	24,042	21,479	20,952	

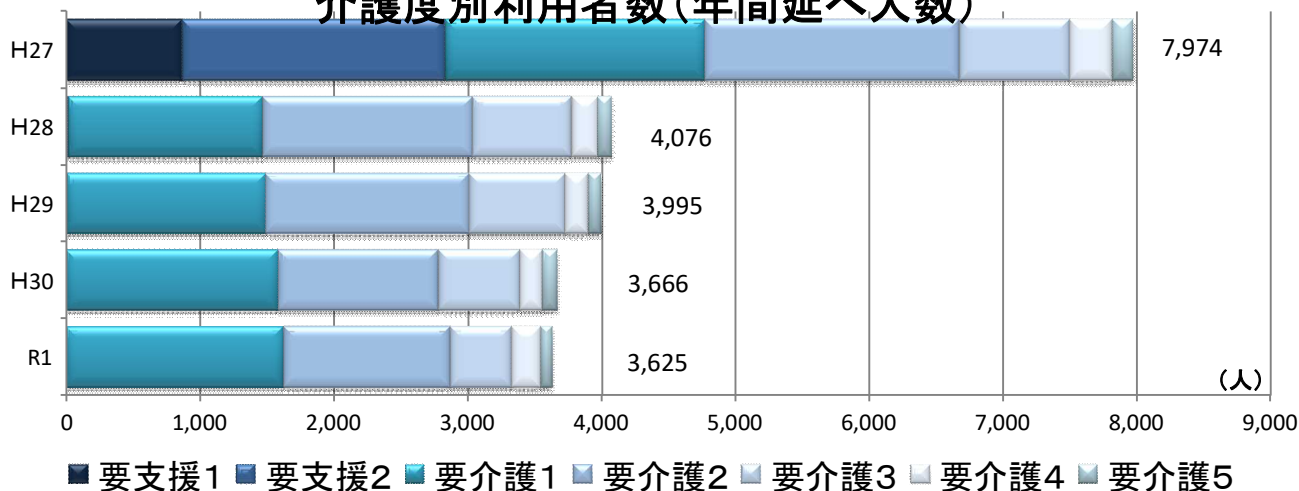


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	867	1,961	1,933	1,907	831	315	160	7,974
H28	4	10	1,449	1,571	740	193	109	4,076
H29	3	0	1,482	1,523	717	173	97	3,995
H30	0	0	1,584	1,192	609	170	111	3,666
R1	0	0	1,619	1,248	457	220	81	3,625

介護度別利用者数(年間延べ人数)

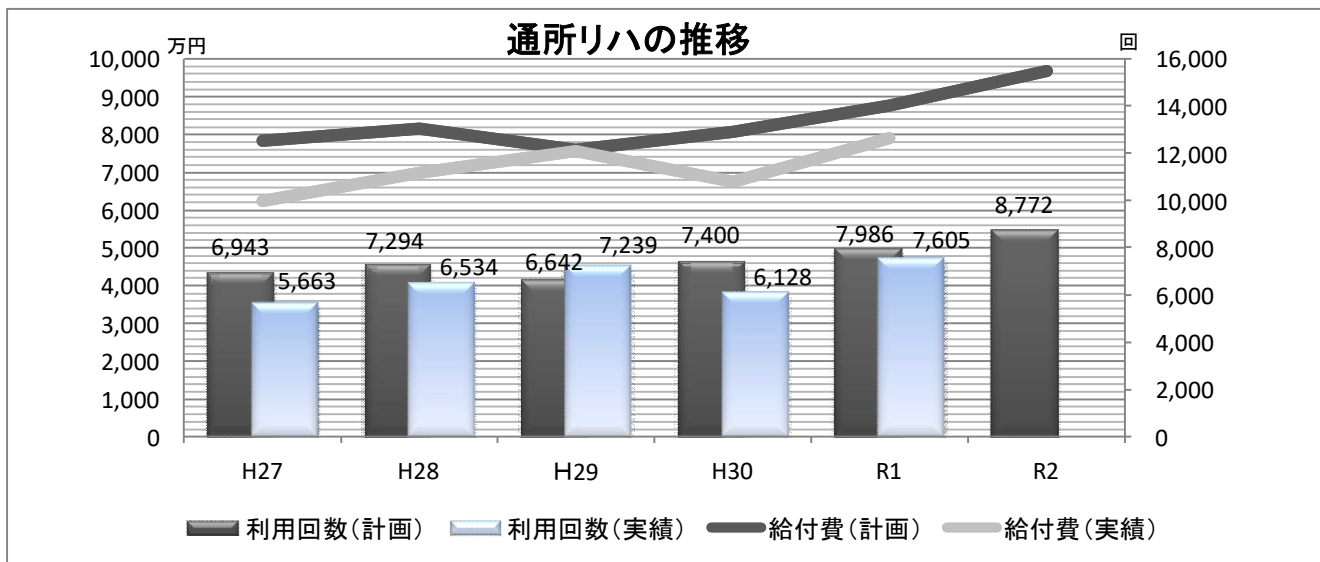


7. 通所リハビリテーション

老人保健施設や医療機関などで食事、入浴などの日常生活上の支援や生活行為向上のためのリハビリテーションを日帰りで行います。

通所リハビリテーション利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:回	6,943	7,294	6,642	7,400	7,986	8,772
利用回数(実績)	:回	5,663	6,534	7,239	6,128	7,605	
給付費(計画)	:万円	7,831	8,146	7,587	8,058	8,758	9,667
給付費(実績)	:万円	6,234	6,980	7,552	6,745	7,894	

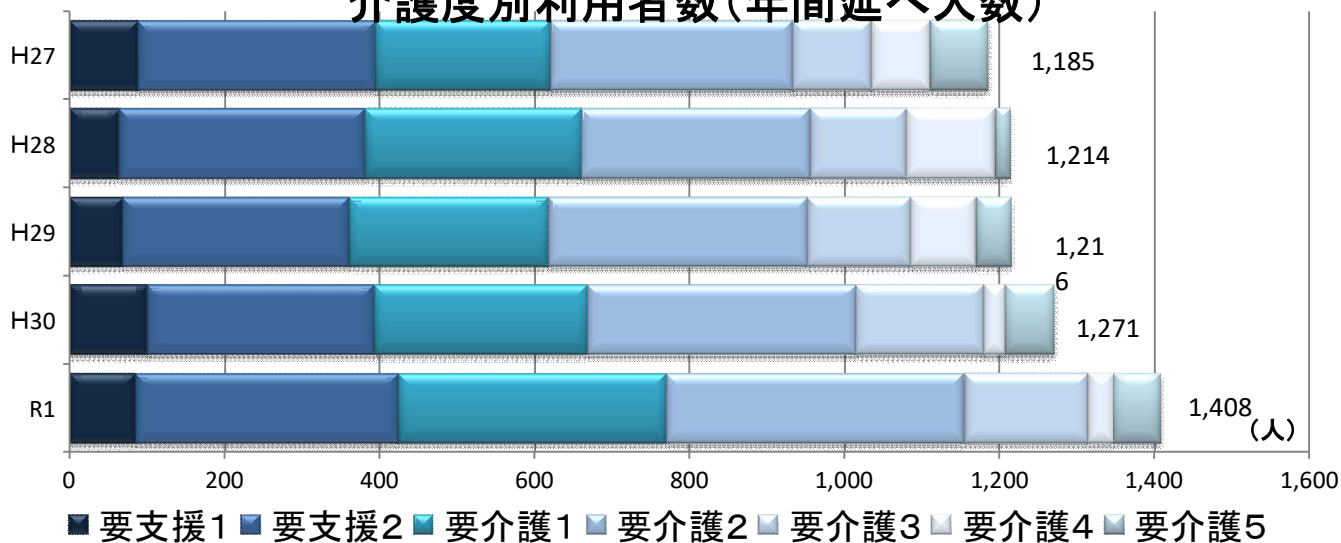


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	88	307	225	313	102	76	74	1,185
H28	65	317	279	295	124	115	19	1,214
H29	69	292	257	334	134	84	46	1,216
H30	101	292	275	347	164	29	63	1,271
R1	85	339	346	384	160	34	60	1,408

介護度別利用者数(年間延べ人数)

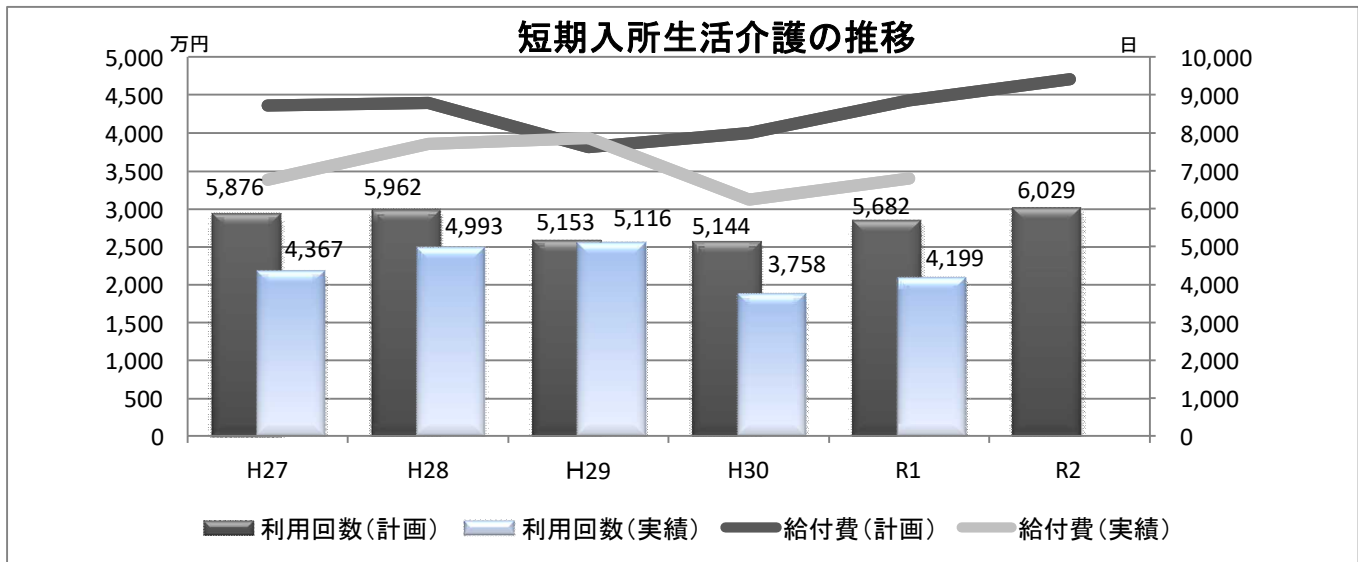


8. 短期入所生活介護(ショートステイ)

介護老人福祉施設等に一時的に短期間入所し(連続30日まで)、食事、入浴、排せつ等の介護や日常生活上の支援、世話等を行います。

短期入所生活介護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	: 日	5,876	5,962	5,153	5,144	5,682	6,029
利用回数(実績)	: 日	4,367	4,993	5,116	3,758	4,199	
給付費(計画)	: 万円	4,355	4,389	3,810	3,992	4,420	4,712
給付費(実績)	: 万円	3,382	3,849	3,928	3,119	3,402	

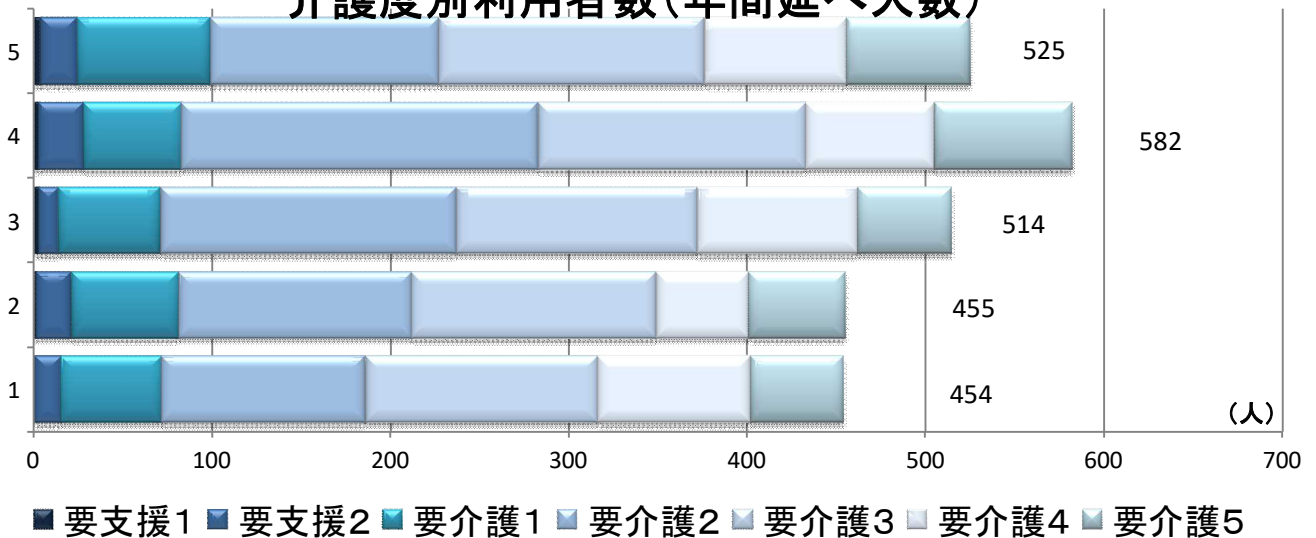


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護12	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	15	57	75	128	149	80	69	573
H28	21	60	55	200	150	72	77	635
H29	3	11	57	166	135	90	52	514
H30	1	20	60	131	137	52	54	455
R1	0	15	57	114	130	86	52	454

介護度別利用者数(年間延べ人数)

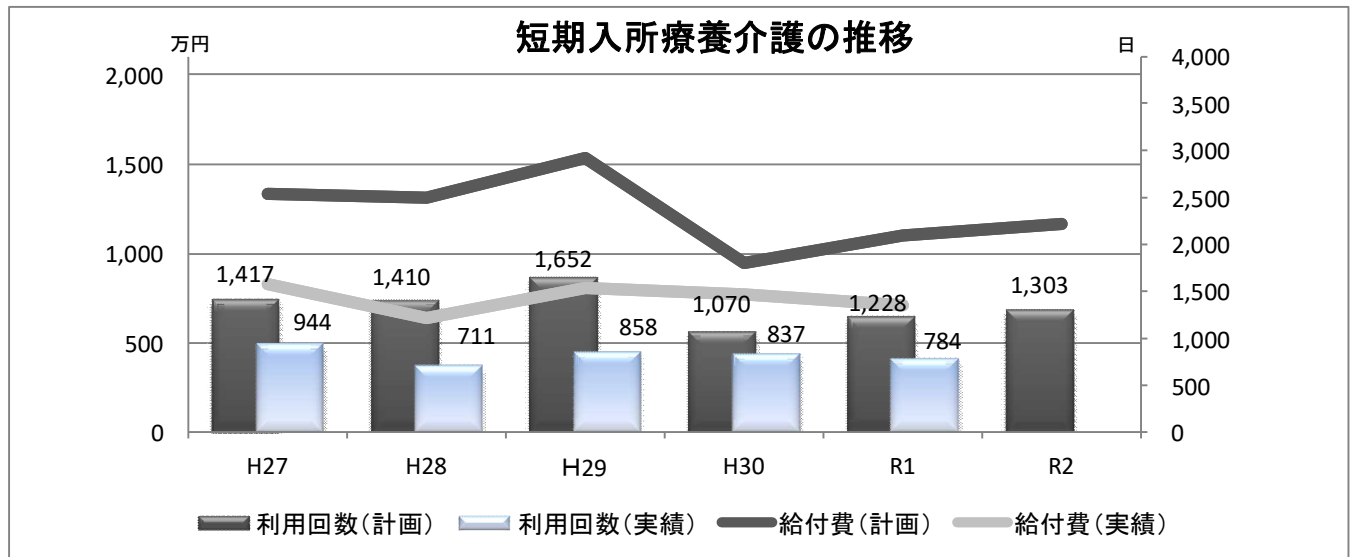


9. 短期入所療養介護(老健施設)

介護老人保健施設や介護療養型医療施設等に一時的に短期間入所し(連続30日まで)、医学的管理のもとに介護、機能訓練等のほか、必要な医療や日常生活上の支援、世話をを行います。

短期入所生活介護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	: 日	1,417	1,410	1,652	1,070	1,228	1,303
利用回数(実績)	: 日	944	711	858	837	784	
給付費(計画)	: 万円	1,333	1,313	1,535	947	1,100	1,167
給付費(実績)	: 万円	829	637	805	770	713	

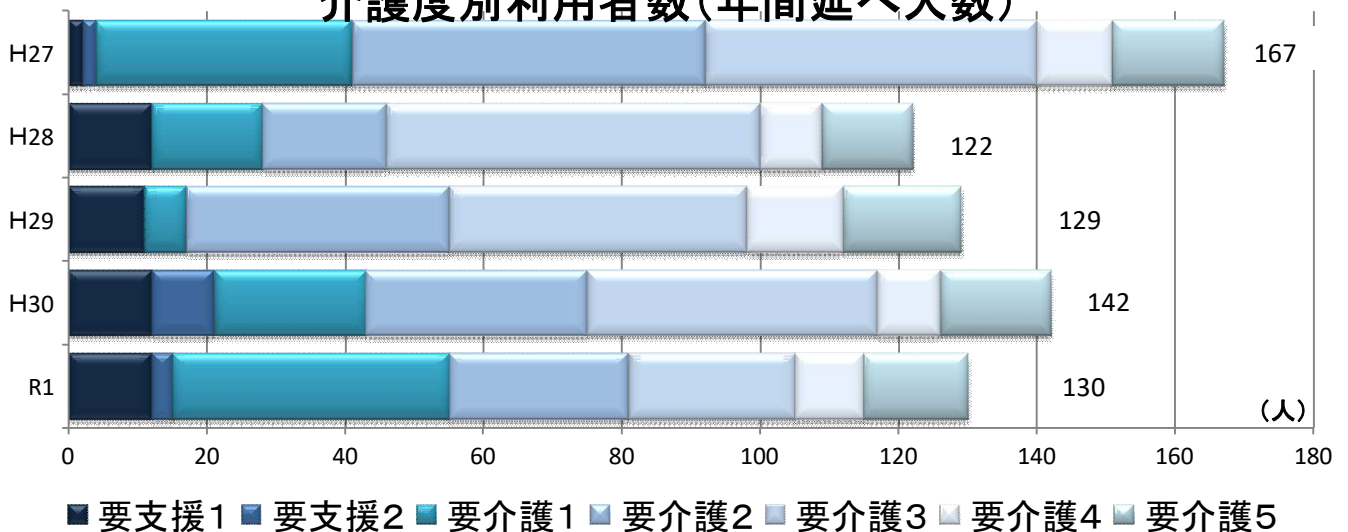


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	2	2	37	51	48	11	16	167
H28	12	0	16	18	54	9	13	122
H29	11	0	6	38	43	14	17	129
H30	12	9	22	32	42	9	16	142
R1	12	3	40	26	24	10	15	130

介護度別利用者数(年間延べ人数)

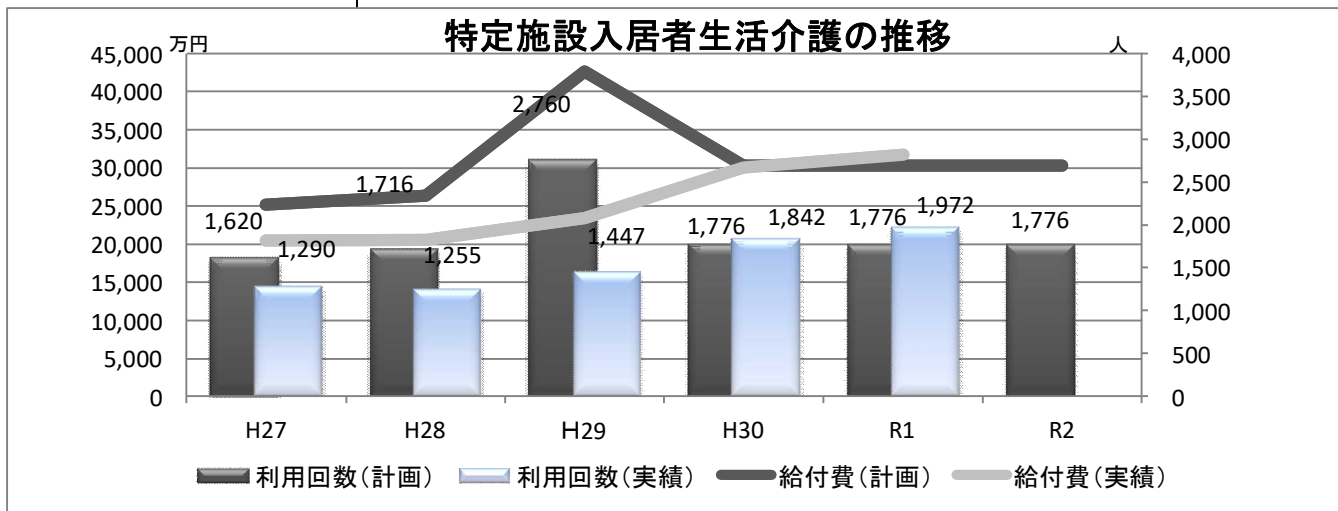


10. 特定施設入居者生活介護

有料老人ホーム等に入居している高齢者に、日常生活上の世話や介護を提供します。

特定施設入居者生活介護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:人	1,620	1,716	2,760	1,776	1,776	1,776
利用回数(実績)	:人	1,290	1,255	1,447	1,842	1,972	
給付費(計画)	:万円	25,079	26,317	42,602	30,256	30,256	30,256
給付費(実績)	:万円	20,440	20,528	23,375	29,998	31,707	

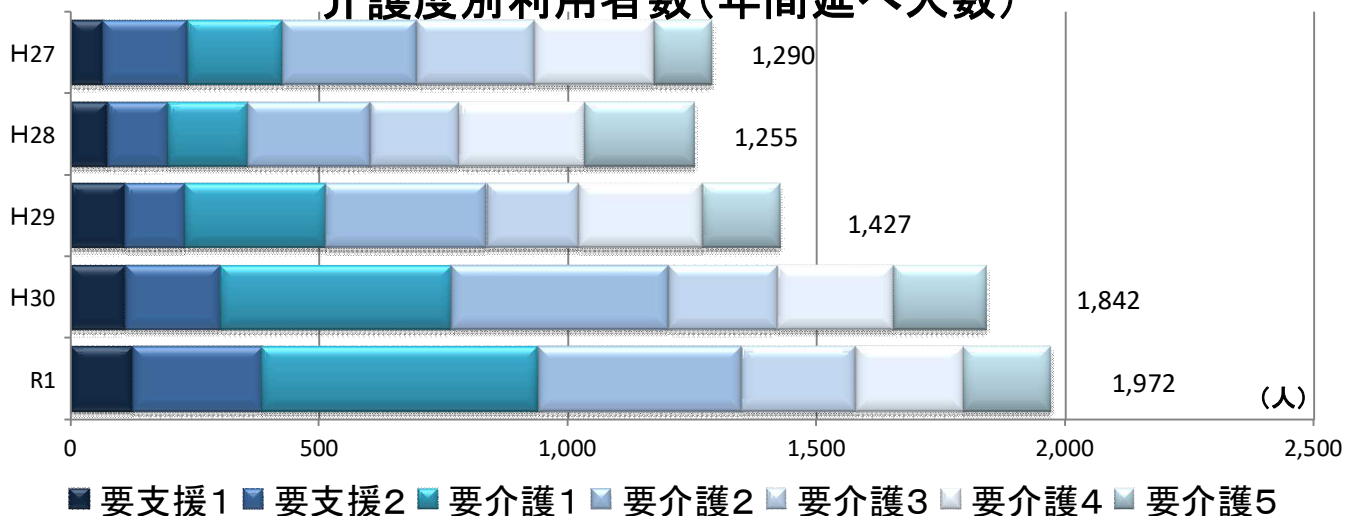


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	65	170	191	270	237	241	116	1,290
H28	73	122	161	247	177	254	221	1,255
H29	109	121	283	323	186	248	157	1,427
H30	110	191	466	435	219	233	188	1,842
R1	123	261	556	408	230	218	176	1,972

介護度別利用者数(年間延べ人数)

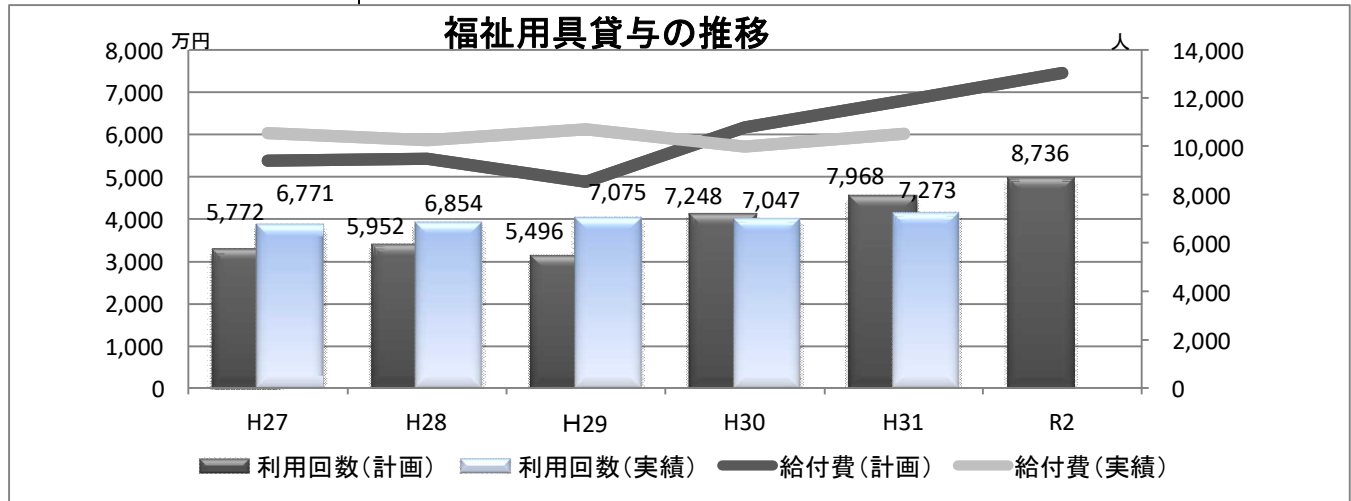


11. 福祉用具貸与

車いすやベット等の日常生活上の便宜を図る福祉用具を貸与します。

福祉用具貸与利用の推移

		H27	H28	H29	H30	H31	R2
利用回数(計画)	:人	5,772	5,952	5,496	7,248	7,968	8,736
利用回数(実績)	:人	6,771	6,854	7,075	7,047	7,273	
給付費(計画)	:万円	5,376	5,421	4,872	6,168	6,797	7,455
給付費(実績)	:万円	6,033	5,846	6,119	5,704	6,013	

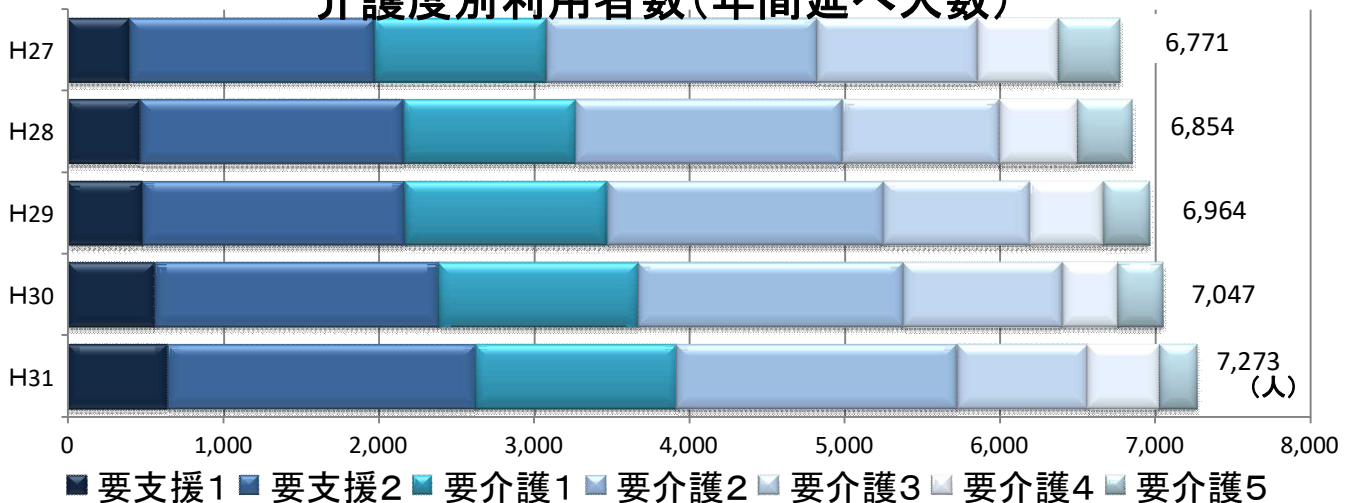


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	393	1,578	1,109	1,738	1,034	526	393	6,771
H28	465	1,692	1,109	1,719	1,012	505	352	6,854
H29	478	1,688	1,305	1,779	944	470	300	6,964
H30	555	1,829	1,288	1,710	1,021	356	288	7,047
H31	638	1,988	1,296	1,803	834	470	244	7,273

介護度別利用者数(年間延べ人数)

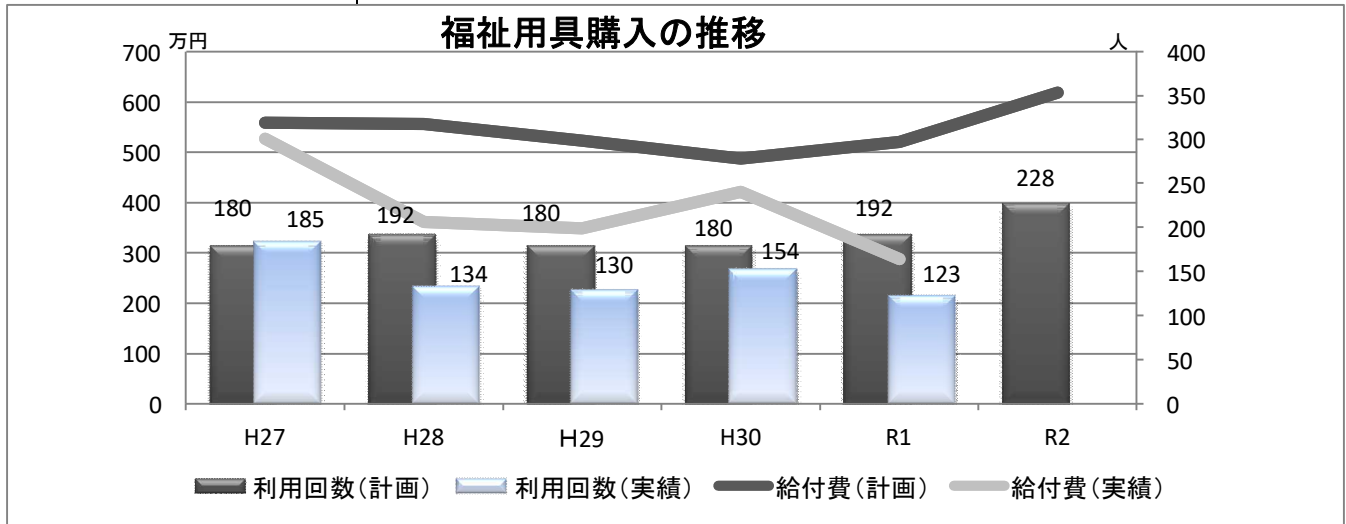


12. 福祉用具購入

福祉用具のうち、貸与になじまないポータブルトイレや入浴補助用具等について、年間10万円を限度に購入費の9割を支給します。

福祉用具購入利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:人	180	192	180	180	192	228
利用回数(実績)	:人	185	134	130	154	123	
給付費(計画)	:万円	558	556	522	487	519	618
給付費(実績)	:万円	526	362	348	421	288	

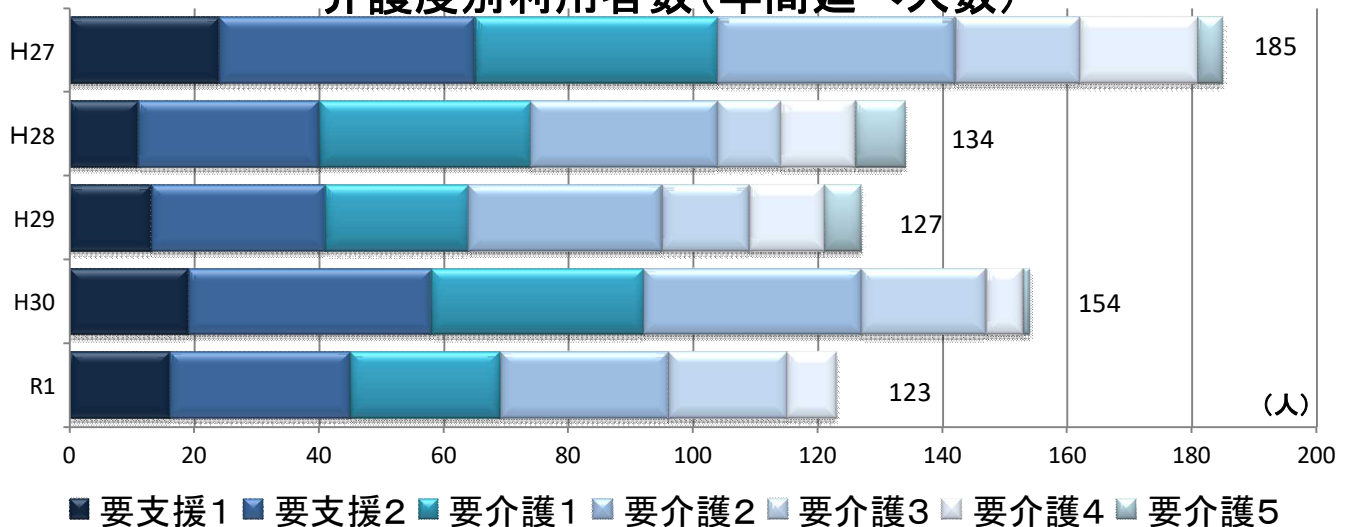


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	24	41	39	38	20	19	4	185
H28	11	29	34	30	10	12	8	134
H29	13	28	23	31	14	12	6	127
H30	19	39	34	35	20	6	1	154
R1	16	29	24	27	19	8	0	123

介護度別利用者数(年間延べ人数)

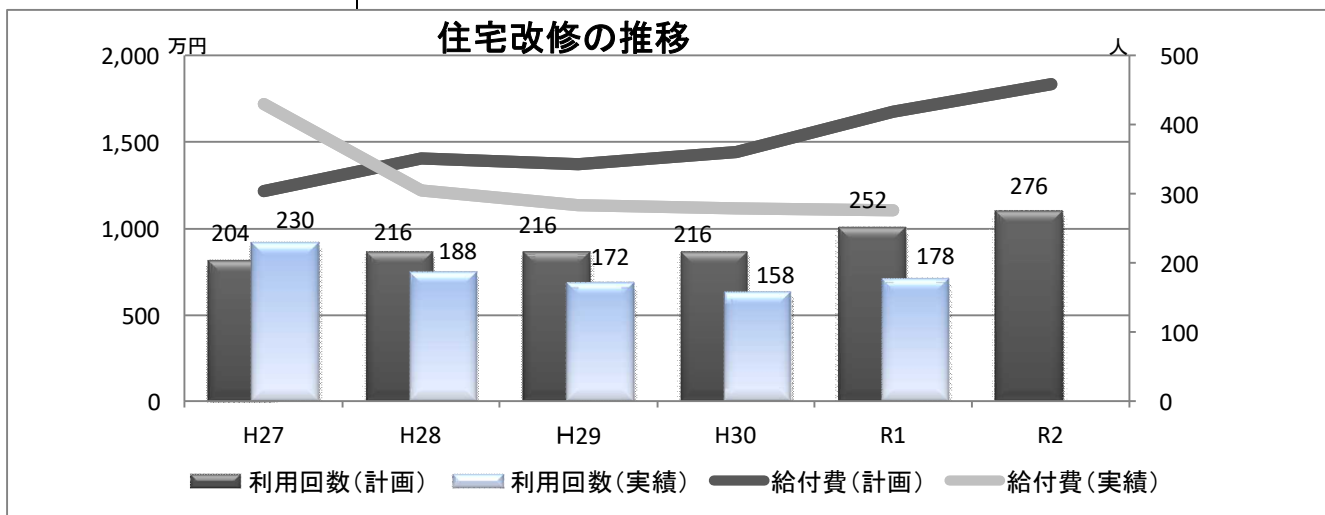


13. 住宅改修

小規模な一定の住宅改修を行った時に、住宅改修費を支給します。支給額は、実際の改修費の9割相当額で、支給限度基準額(20万円)の9割(18万円)が上限となります。

住宅改修利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:人	204	216	216	216	252	276
利用回数(実績)	:人	230	188	172	158	178	
給付費(計画)	:万円	1,215	1,406	1,372	1,442	1,673	1,830
給付費(実績)	:万円	1,717	1,217	1,134	1,114	1,101	

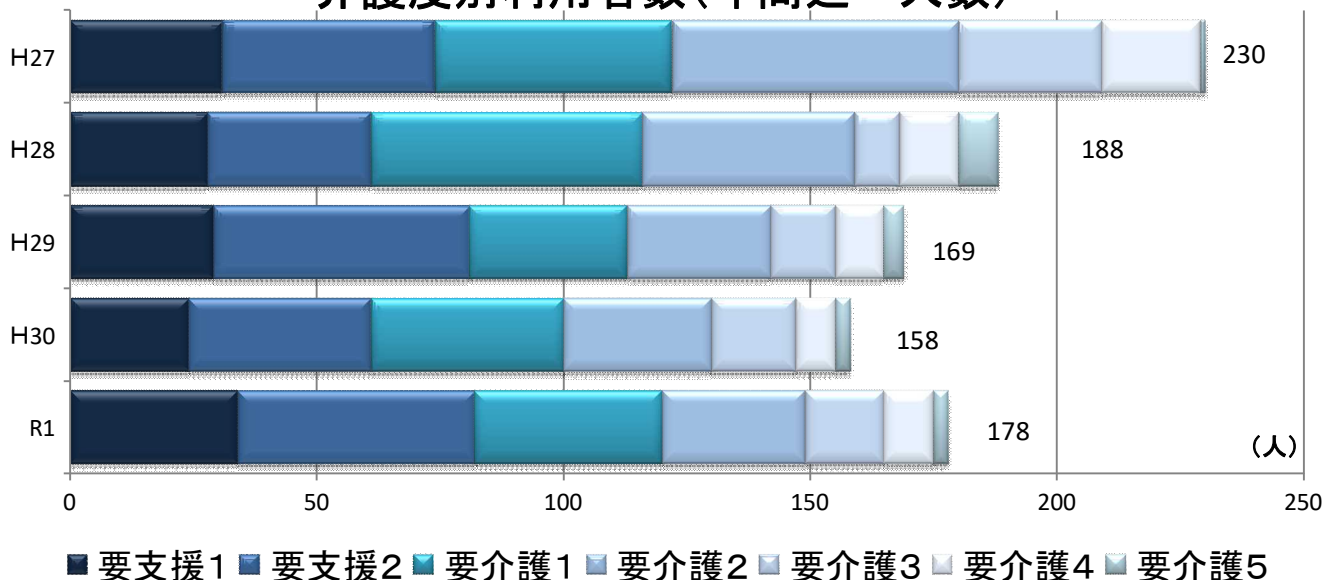


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	31	43	48	58	29	20	1	230
H28	28	33	55	43	9	12	8	188
H29	29	52	32	29	13	10	4	169
H30	24	37	39	30	17	8	3	158
R1	34	48	38	29	16	10	3	178

介護度別利用者数(年間延べ人数)

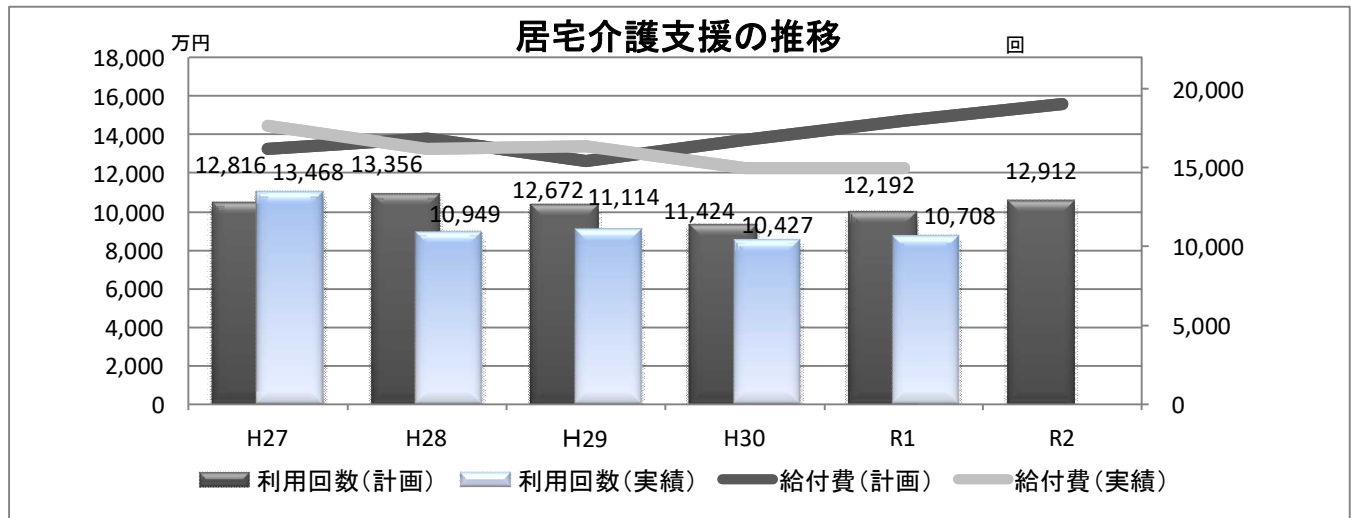


14. 計画作成(居宅介護支援・介護予防支援)

要介護(支援)認定のあと、ケアマネジャーがご本人・家族と相談し目標を達成するためのサービスの種類や回数を決定します。全額保険給付されます。

居宅介護支援利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:回	12,816	13,356	12,672	11,424	12,192	12,912
利用回数(実績)	:回	13,468	10,949	11,114	10,427	10,708	
給付費(計画)	:万円	13,235	13,786	12,642	13,729	14,694	15,552
給付費(実績)	:万円	14,435	13,235	13,367	12,239	12,252	

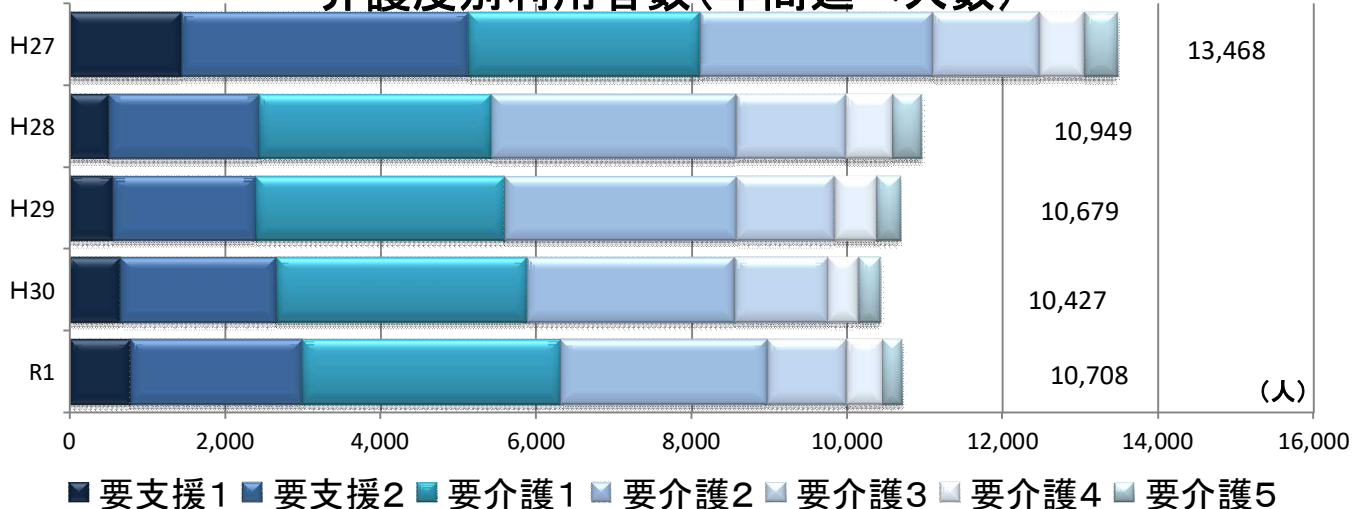


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	1,440	3,697	2,976	2,992	1,362	577	424	13,468
H28	506	1,931	2,983	3,159	1,406	596	368	10,949
H29	548	1,838	3,208	2,987	1,257	540	301	10,679
H30	657	2,003	3,218	2,675	1,204	391	279	10,427
R1	783	2,210	3,323	2,655	1,025	470	242	10,708

介護度別利用者数(年間延べ人数)



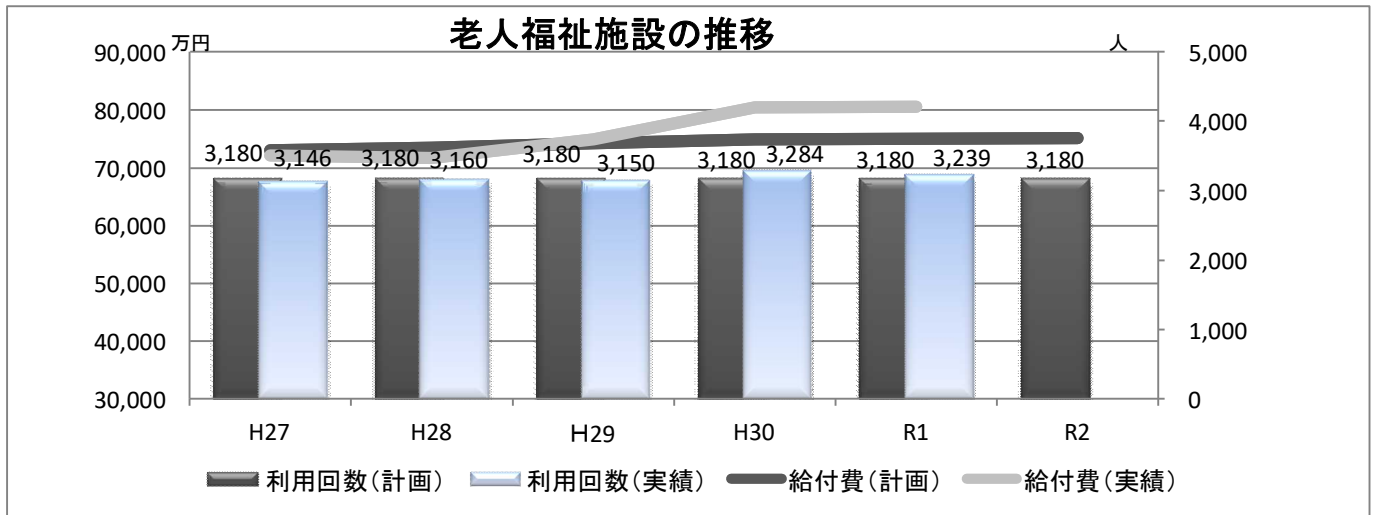
事業名	施設介護サービス	結果	○
現状と課題 具体的な取組	在宅生活が困難な要介護者に対し、施設入所によるサービスを提供する。		
事業内容 取組実績	(15) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 市内 1 事業所 (16) 介護老人保健施設 市内 2 事業所 (17) 介護療養型医療施設 市内なし（H31.3 までは市内 1 事業所）		
課題と対応策	施設介護サービス（P68） 在宅での生活が困難な要介護者に対して、円滑に施設サービスを利用できるように利用見込み量の確保を図るとともに、重度者への重点化に努めます。		

15. 老人福祉施設(特養)

常に介護が必要で、家庭での生活が困難な方が入所する施設です。食事や排せつなど日常生活上の介護や身の回りの世話を受けます。

老人福祉施設(特養)利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:人	3,180	3,180	3,180	3,180	3,180	3,180
利用回数(実績)	:人	3,146	3,160	3,150	3,284	3,239	
給付費(計画)	:万円	73,003	73,456	74,162	74,912	75,022	75,156
給付費(実績)	:万円	72,163	71,689	74,894	80,340	80,487	

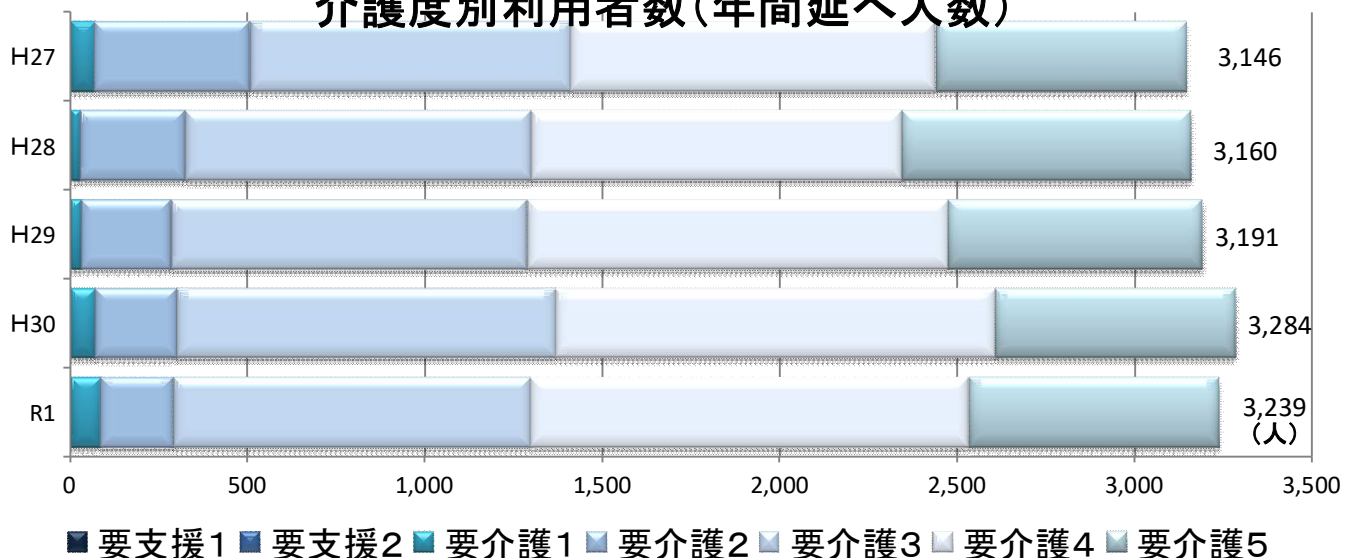


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	0	0	70	438	903	1,030	705	3,146
H28	0	0	28	296	977	1,046	813	3,160
H29	0	0	33	252	1,003	1,188	715	3,191
H30	0	0	72	230	1,067	1,239	676	3,284
R1	0	0	87	204	1,006	1,238	704	3,239

介護度別利用者数(年間延べ人数)

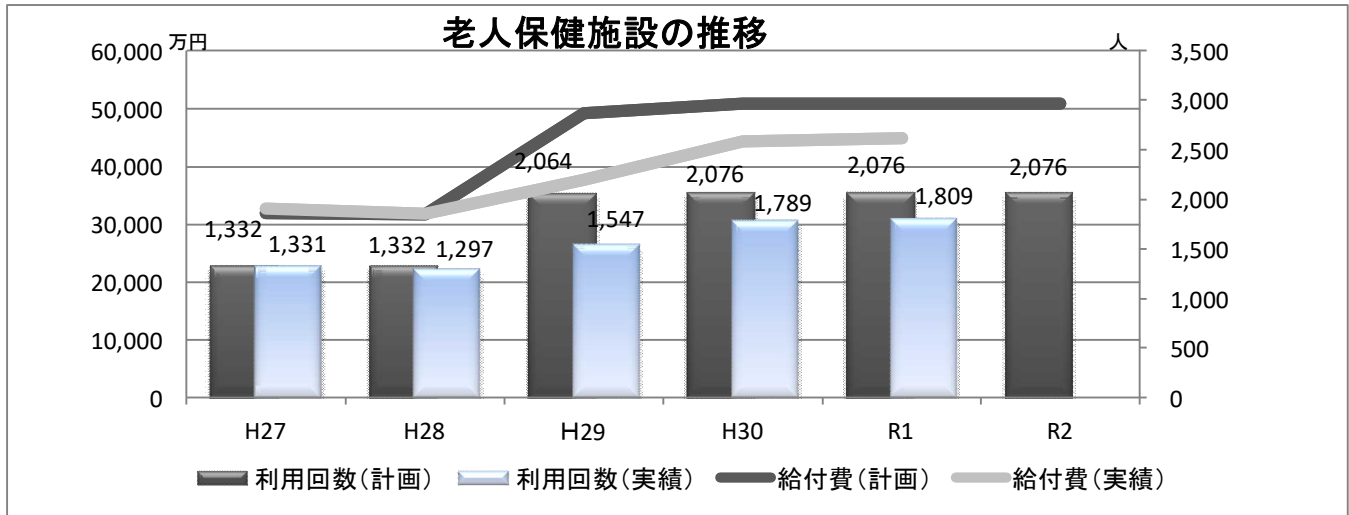


16. 老人保健施設(老健)

病状が安定し、病院から退院した方などが在宅生活に復帰できるよう、リハビリテーションを中心とする医療ケアと介護を受ける施設です。

老人保健施設(老健)利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:人	1,332	1,332	2,064	2,076	2,076	2,076
利用回数(実績)	:人	1,331	1,297	1,547	1,789	1,809	
給付費(計画)	:万円	31,869	31,730	49,172	50,866	50,866	50,866
給付費(実績)	:万円	32,659	31,766	37,749	44,314	44,858	

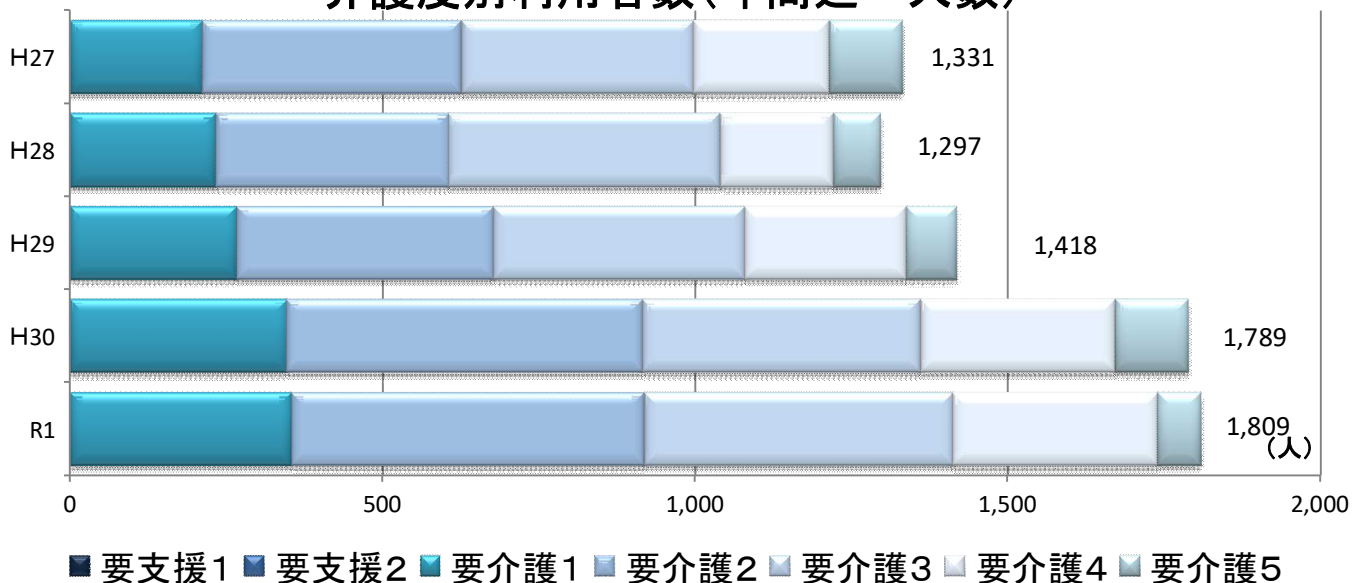


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	0	0	212	414	372	217	116	1,331
H28	0	0	233	373	435	180	76	1,297
H29	0	0	265	412	402	259	80	1,418
H30	0	0	347	569	444	312	117	1,789
R1	0	0	354	564	494	328	69	1,809

介護度別利用者数(年間延べ人数)

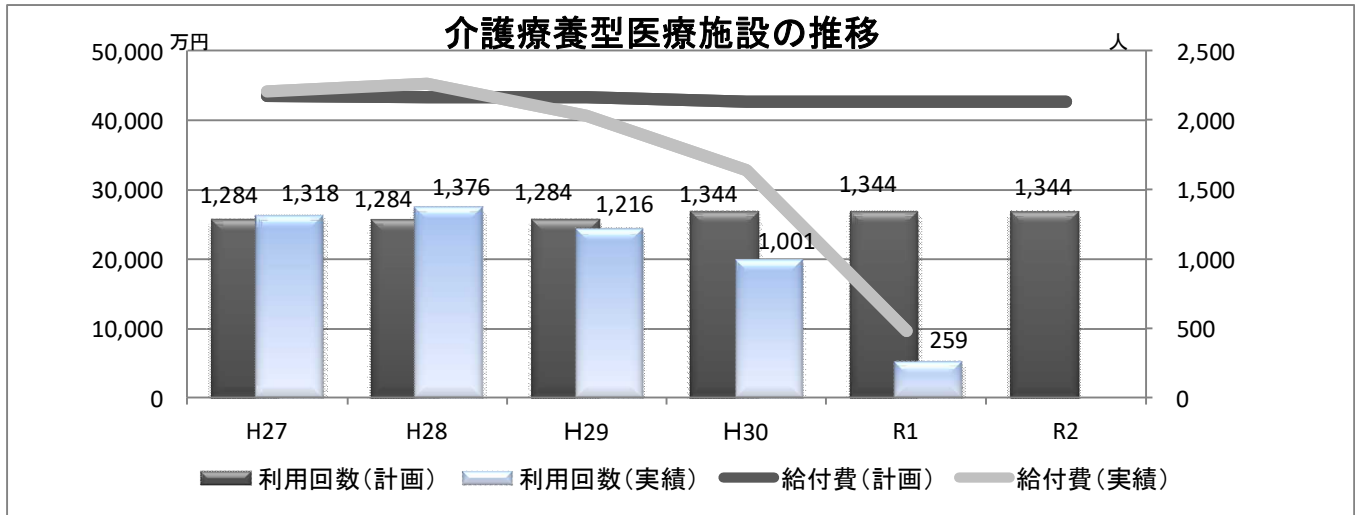


17. 介護療養型医療施設

長期間にわたって日常的に医療ケアを必要とする方や慢性期のリハビリテーション、介護を必要とする方が入院する施設です。

介護療養型医療施設利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:人	1,284	1,284	1,284	1,344	1,344	1,344
利用回数(実績)	:人	1,318	1,376	1,216	1,001	259	
給付費(計画)	:万円	43,503	43,308	43,308	42,584	42,584	42,584
給付費(実績)	:万円	44,136	45,176	40,683	32,767	9,557	

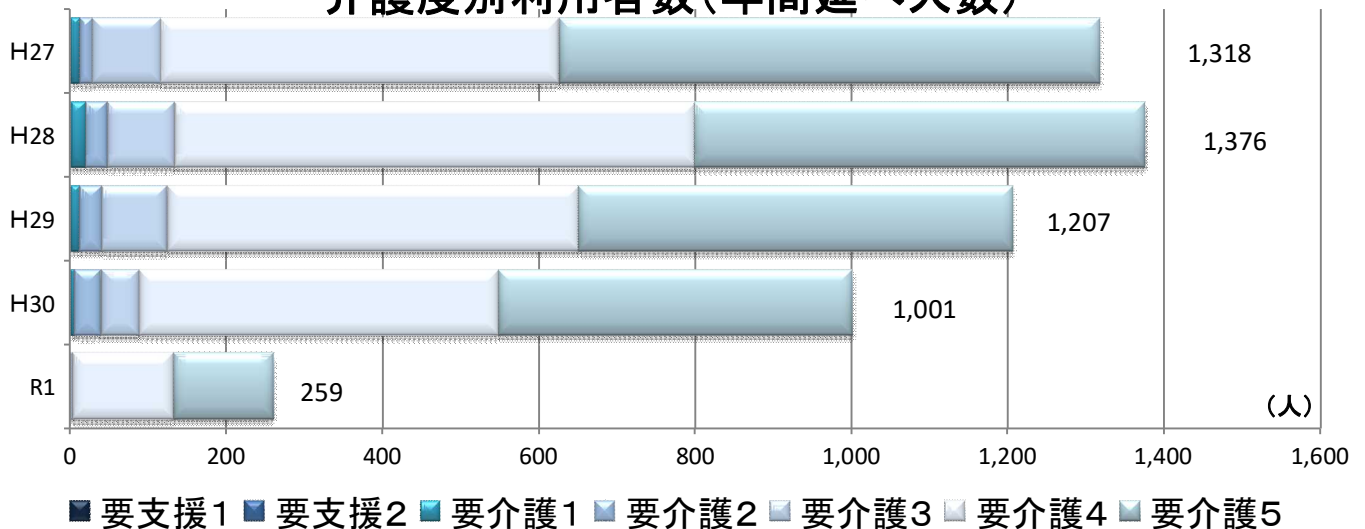


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	0	0	12	17	87	510	692	1,318
H28	0	0	19	28	86	667	576	1,376
H29	0	0	12	29	83	527	556	1,207
H30	0	0	6	34	48	461	452	1,001
R1	0	0	0	0	3	129	127	259

介護度別利用者数(年間延べ人数)



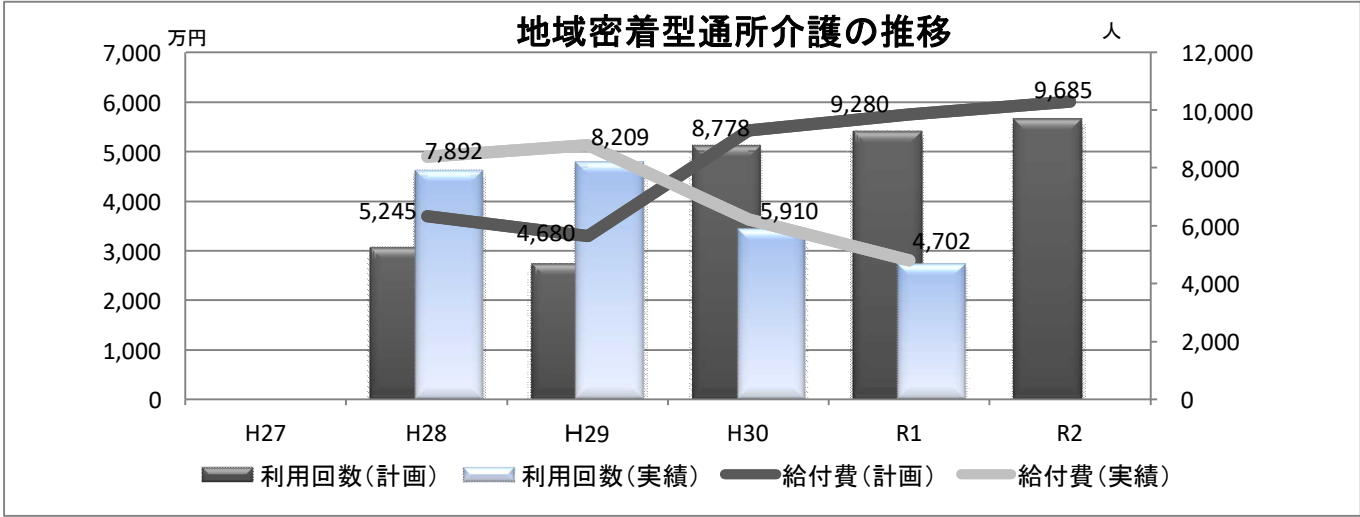
事業名	地域密着型サービス (地域密着型介護予防サービス)	結果	○
現状と課題 具体的な取組	高齢者が住み慣れた地域での生活を可能な限り継続できるように、地域で支えることを目的にしたサービス。		
事業内容 取組実績	(18) 地域密着型通所介護 市内3事業所 (19) 認知症対応型通所介護（介護予防認知症対応型通所介護） 市内1事業所 (20) 小規模多機能型居宅介護（介護予防小規模多機能型居宅介護） 市内3事業所 (21) 認知症対応型共同生活介護（介護予防認知症対応型共同生活介護） 市内8事業所 (22) 地域密着型介護老人福祉施設 市内事業所なし		
課題と対応策	地域密着型サービス（地域密着型介護予防サービス）（P69） 高齢者が住み慣れた地域での生活を可能な限り継続できるように地域で支えることを目的としており、より在宅生活の継続の可能性を引き上げるサービスとして国や北海道が整備を推進している小規模多機能型居宅介護等の充実に努めることが必要。		

18. 地域密着型通所介護

定員18人以下の通所介護施設で、食事、入浴など日常生活の支援や、生活行為向上のための支援を日帰りで行います(平成28年4月サービス創設)

地域密着型通所介護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:回		5,245	4,680	8,778	9,280	9,685
利用回数(実績)	:回		7,892	8,209	5,910	4,702	
給付費(計画)	:万円		3,693	3,291	5,430	5,749	5,994
給付費(実績)	:万円		4,897	5,129	3,614	2,798	

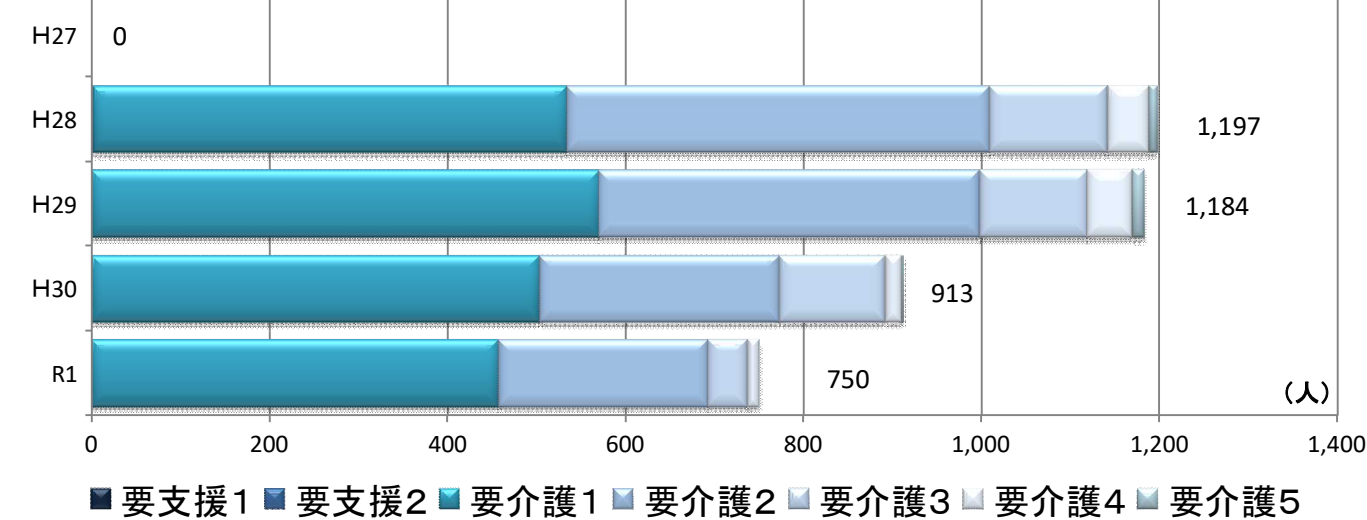


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	1	532	476	132	46	10	1,197
H29	0	0	570	427	122	51	14	1,184
H30	0	0	503	270	119	19	2	913
R1	0	0	457	235	45	13	0	750

介護度別利用者数(年間延べ人数)

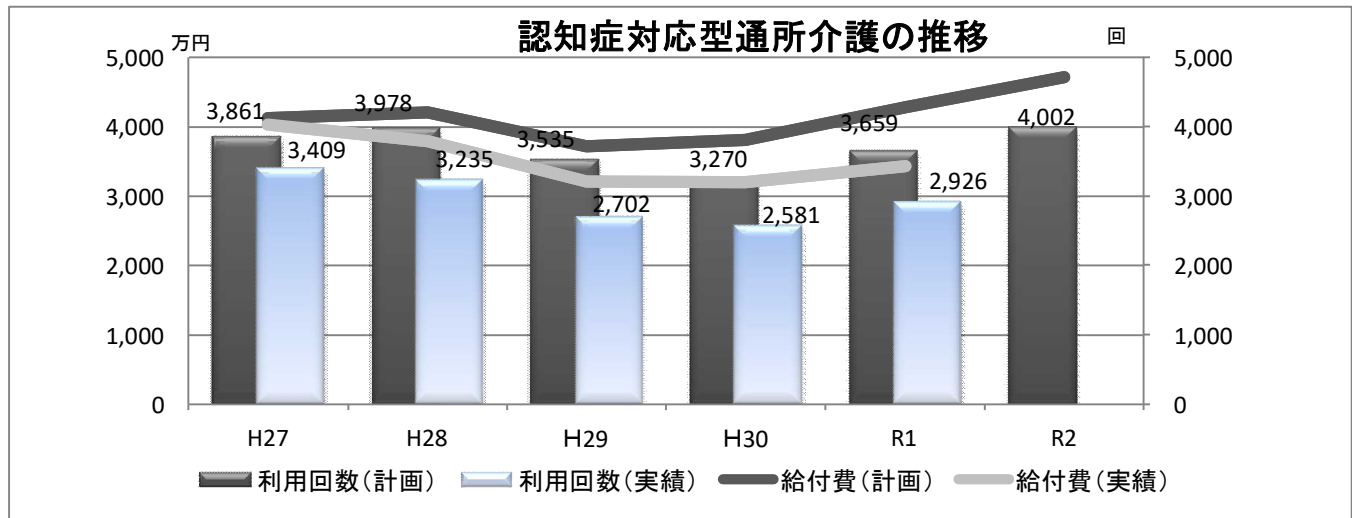


19. 認知症対応型通所介護

認知機能が低下し、日常生活に支障が生じている要介護者等に対して、食事、入浴、排せつなどの日常生活の世話、機能訓練を提供します。

認知症対応型通所介護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:回	3,861	3,978	3,535	3,270	3,659	4,002
利用回数(実績)	:回	3,409	3,235	2,702	2,581	2,926	
給付費(計画)	:万円	4,122	4,203	3,713	3,811	4,276	4,712
給付費(実績)	:万円	4,023	3,783	3,213	3,193	3,426	

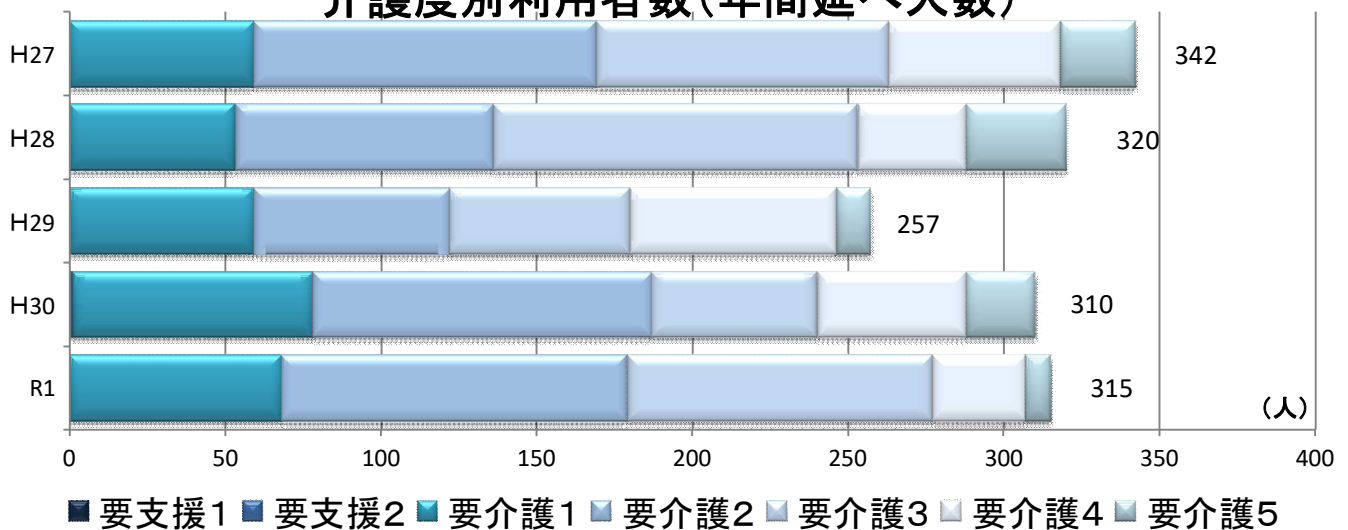


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	0	0	59	110	94	55	24	342
H28	0	0	53	83	117	35	32	320
H29	0	0	59	63	58	66	11	257
H30	0	1	77	109	53	48	22	310
R1	0	0	68	111	98	30	8	315

介護度別利用者数(年間延べ人数)

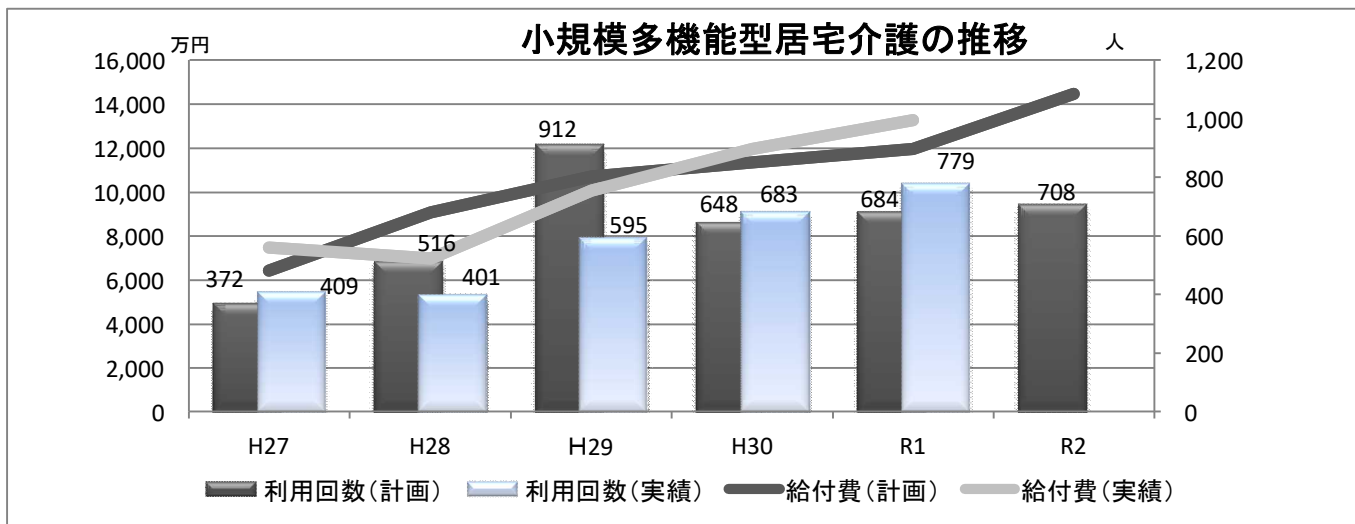


20. 小規模多機能型居宅介護

「通い」を中心に、利用者の様態や希望に応じて、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせ、食事、入浴、排せつ等の介護や日常生活の世話及び機能訓練などを行います。

小規模多機能型居宅介護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:人	372	516	912	648	684	708
利用回数(実績)	:人	409	401	595	683	779	
給付費(計画)	:万円	6,422	9,063	10,702	11,356	11,932	14,458
給付費(実績)	:万円	7,454	6,979	10,068	11,943	13,281	

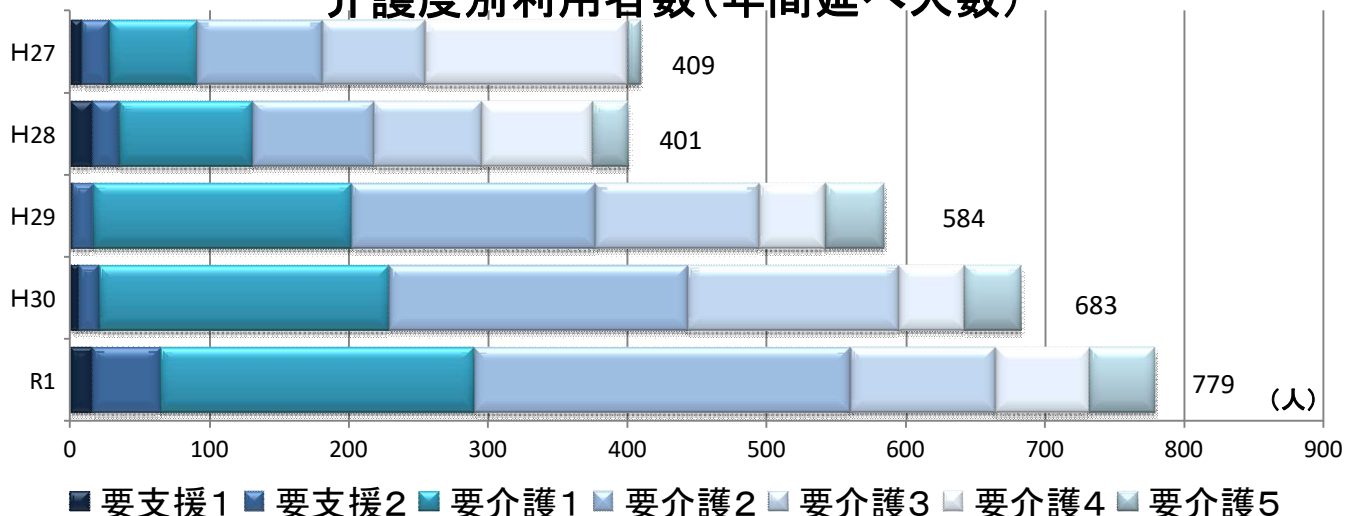


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	8	20	63	90	74	145	9	409
H28	16	19	96	87	77	80	26	401
H29	1	16	185	175	118	47	42	584
H30	6	15	208	214	152	47	41	683
R1	16	49	225	270	104	68	47	779

介護度別利用者数(年間延べ人数)

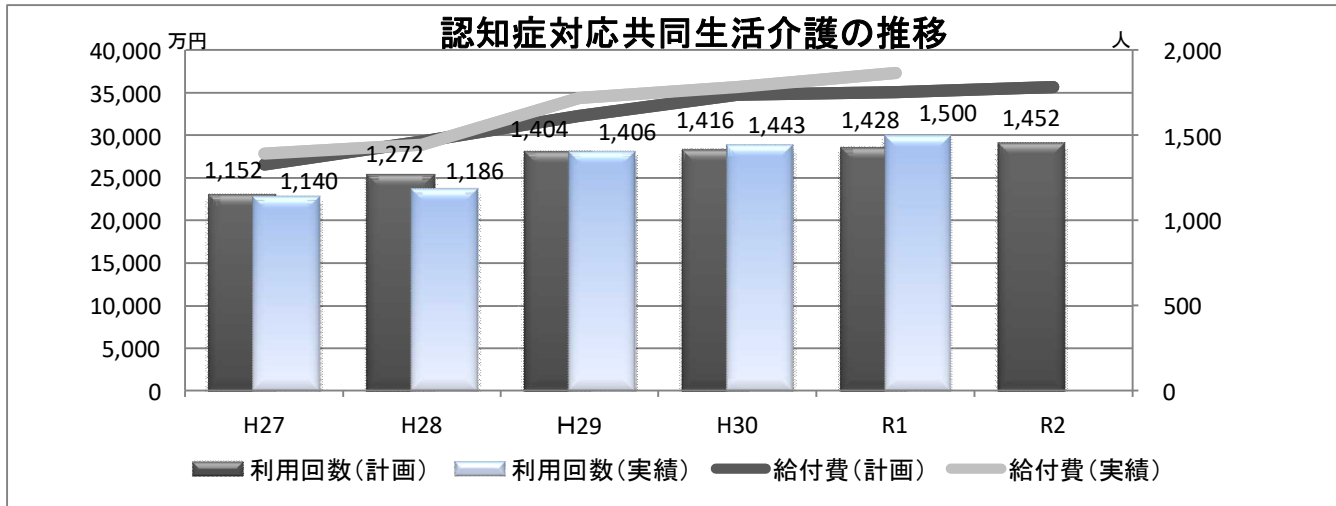


21. 認知症対応共同生活介護(グループホーム)

認知症の高齢者が共同で生活できる住居で、食事、入浴などの介護や支援、機能訓練を行い、

認知症対応共同生活介護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:人	1,152	1,272	1,404	1,416	1,428	1,452
利用回数(実績)	:人	1,140	1,186	1,406	1,443	1,500	
給付費(計画)	:万円	26,489	29,235	32,301	34,743	35,031	35,636
給付費(実績)	:万円	27,845	28,820	34,397	35,639	37,289	

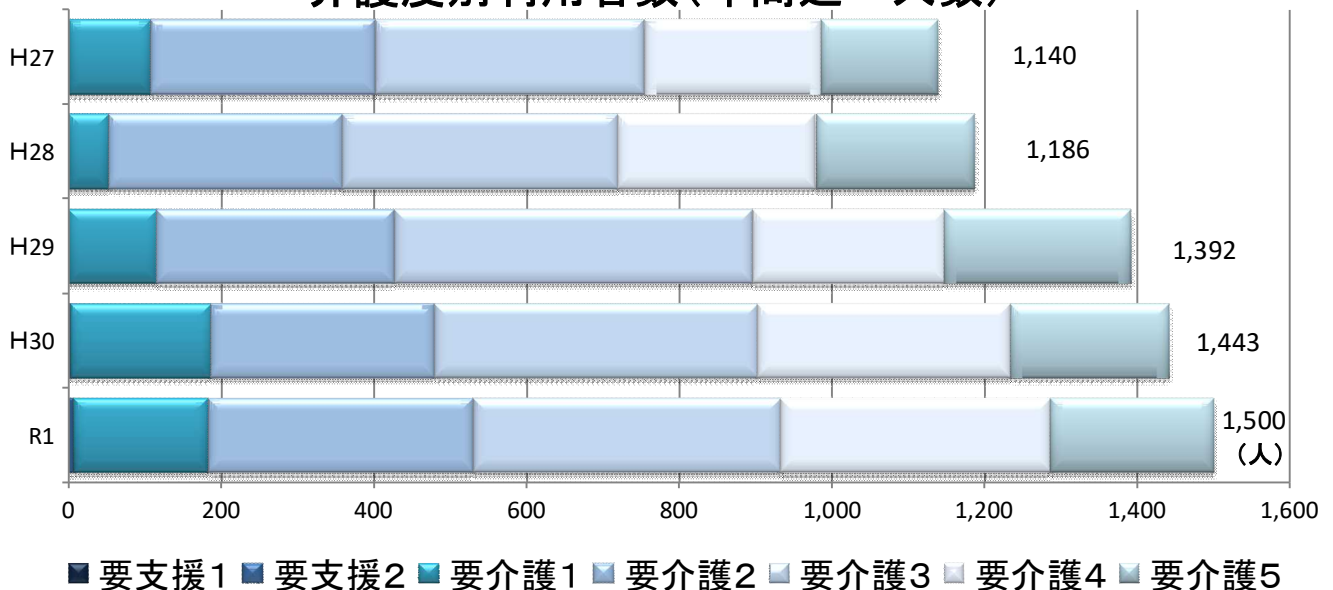


介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	0	0	107	295	352	233	153	1,140
H28	0	0	52	306	361	260	207	1,186
H29	0	0	115	312	469	252	244	1,392
H30	0	2	184	293	424	331	209	1,443
R1	0	6	177	347	403	354	213	1,500

介護度別利用者数(年間延べ人数)

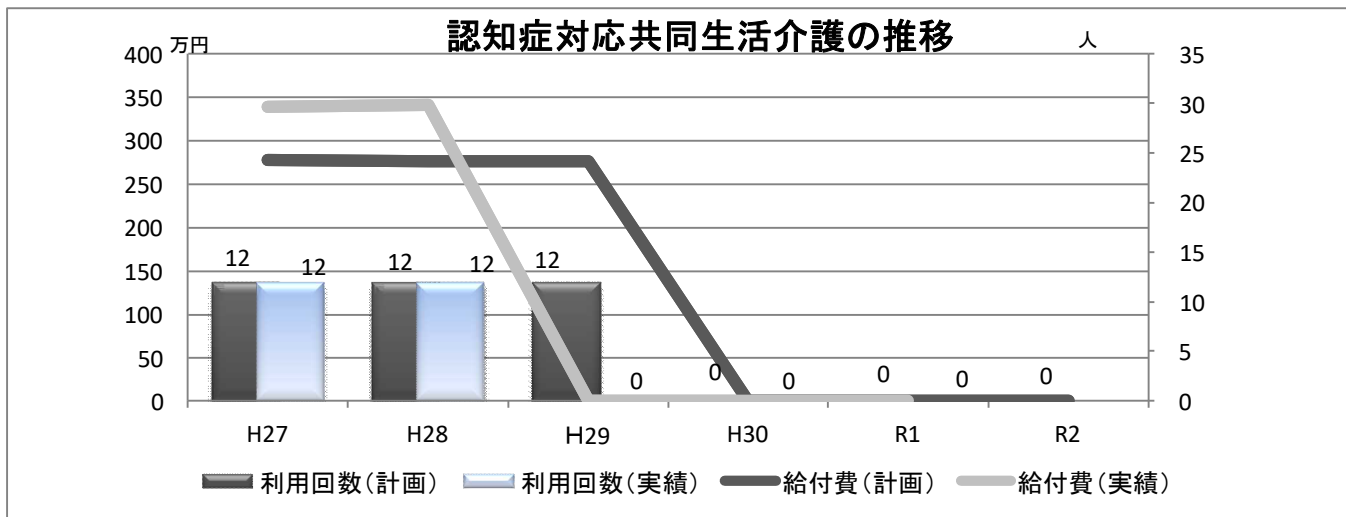


22. 地域密着型介護老人福祉施設

常に介護が必要で、家庭での生活が困難な方が入所する施設です。食事や排せつなど日常生活上の介護や身の回りの世話を受けます。(定員29名以下、市内に当該施設なし)

認知症対応共同生活介護利用の推移

		H27	H28	H29	H30	R1	R2
利用回数(計画)	:人	12	12	12	0	0	0
利用回数(実績)	:人	12	12	0	0	0	0
給付費(計画)	:万円	278	277	277	0	0	0
給付費(実績)	:万円	339	341	0	0	0	0



介護度別利用者数(年間延べ人数)

(人)

列1	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
H27	0	0	0	0	0	0	12	12
H28	0	0	0	0	0	0	12	12
H29	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0	0	0	0	0
R1	0	0	0	0	0	0	0	0

介護度別利用者数(年間延べ人数)



事業名	介護保険事業等の見込み	結果	
現状と課題 具体的な取組	日常生活圏域の単位は、具体的には中学校区を単位として想定されているが、市内全域が30分以内のサービス利用が可能なため、今後も1圏域を継続していく。サービス利用料の見込みについては、高齢者数及び認定者数、サービス提供事業者数や整備施設数の推移に合わせた予測が不可欠である。		
事業内容 取組実績	1 日常生活圏域の設定 滝川市における日常生活圏域は、全市で1圏域とし、高齢者が住み慣れた地域で、自立した日常生活を営み、安心して住み続けることができるよう、サービスの充実に努めます。 2 介護サービス・介護予防サービスの利用料の見込み (1) 利用者数 第7期計画P71のとおり (2) 提供量 第7期計画P72のとおり 3 介護サービス・介護予防サービスの介護保険給付費の見込み 第7期計画P73のとおり 4 地域支援事業の見込み (1) 第7期計画で見込む地域支援事業の内容 第7期計画P74のとおり (2) 地域支援事業費の見込み 第7期計画P75のとおり 5 特別給付等 第7期計画P76のとおり		
課題と対応策	厚生労働省”見える化システム”活用し、地域事情を勘案しながら推計する。		

事業名	介護保険料について	結果	
現状と課題 具体的な取組	介護給付費準備基金の取り崩しにより介護保険料の上昇の抑制を図り、被保険者数の推移と要介護認定者のサービス利用等を見据えながら、介護保険料収納必要額を見極めることが重要である。		
事業内容 取組実績	1 介護保険料の設定 2 介護保険料の算定 （1）介護保険料収納必要額の算定 第7期計画P77のとおり （2）介護保険料基準額の算定 第7期計画P78のとおり （3）介護保険料の所得段階の設定 第7期計画P79のとおり 3 介護保険料の将来推計 第7期計画P80のとおり		
課題と対応策	厚生労働省”見える化システム”活用し、地域事情を勘案しながら推計する。		

事業名	介護保険制度への理解と啓発の促進	結果	◎
現状と課題 具体的な取組	効果的な介護・予防給付を推進するためには、介護・予防給付を必要とする受給者を適切に認定し、受給者が必要とする過不足のないサービスを、事業者が適切に提供することが重要であると考えられます。 介護保険事業の円滑な運営を図るために次のとおり実施しました。		
事業内容 取組実績	1 介護保険制度への理解と啓発の促進 高齢者やその家族が介護保険制度に対する理解を深めるために、サービス利用の手引き、介護保険料等について、広報・市ホームページ等への掲載のほか、「サービス利用の手引」冊子の作成など、様々な機会と手段を通して、広く市民に周知を行いました。 2 介護保険サービスの量的確保 介護保険サービス量については、第7期計画で策定した介護サービス・介護予防サービス全体の利用量見込を超過することなく、サービス量を確保することができました。 3 地域支援事業の確保 高齢者が自立した日常生活を営むことを可能な限り持続するためには、高齢者の介護予防及び重度化防止が重要であることから、介護予防普及啓発事業、地域介護予防活動支援事業など地域で生活する高齢者を包括的・継続的に支援する体制を図りました。 4 適正な介護認定の推進 公平・公正な要支援・要介護認定業務を推進するため、介護認定調査員や介護認定審査会委員に対する研修の充実、情報共有等に努めます。努めました。 5 保険者機能の強化 地域密着型サービス、居宅介護支援、介護予防・日常生活支援総合事業における第1号事業のサービスについては、市が事業者指定・指導監督の権限を持つ保険者となることから、事業者に対して定期的に実地指導を行い、適切な指導を実施しました。		
課題と対応策	適切かつ質の高いサービスを効果的・効率的に提供することにより、高齢者が尊厳を保持して自立した生活を送ることに繋がるため、引き続き体制整備に取り組みます。		

事業名	介護給付の適正化	結果	◎																							
現状と課題 具体的な取組	高齢化の進展による社会保障費の増大が見込まれるなかで、利用者に対する適切な介護サービスを提供するとともに、介護給付費や介護保険料の増大を抑制することを通じて持続可能な介護保険制度の構築に資することを目的とする介護給付の適正化事業の、より一層の推進が必要となっている。																									
	① 要介護認定の適正化事業…要介護認定の判定において重要な判断材料となる認定調査票の事後点検等を行う																									
	② ケアプラン点検事業…ケアプランがマネジメントのプロセスを踏まえ「自立支援」に資する適切なケアプランになっているかの検証・確認や面談等によるケアマネジメントの質の向上を図る																									
	③ 住宅改修・福祉用具購入点検事業…住宅改修に係る施工前後の審査及び訪問調査による確認並びに福祉用具購入に係る理由書審査及び聞き取りによる確認・指導等を行う。																									
	④ 介護給付費通知事業…自分の利用したサービスに係る介護報酬額、介護保険給付額、自己負担額等を通知することにより適切なサービス利用の啓発等を図る																									
事業内容 取組実績	⑤ 縦覧点検・医療情報突合…介護保険の給付状況や医療保険の入院情報等と突合し、提供されたサービスの整合性の点検を行い、必要に応じて介護報酬の返還を求める。																									
	① 要介護認定の適正化事業																									
	<table><tr><td colspan="2"></td><td>H30 年度</td><td>R 元年度</td><td>R2 年度</td></tr><tr><td rowspan="2">点検実施率</td><td>計画</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>実績</td><td>100%</td><td>100%</td><td>未定</td></tr></table>						H30 年度	R 元年度	R2 年度	点検実施率	計画	100%	100%	100%	実績	100%	100%	未定								
			H30 年度	R 元年度	R2 年度																					
	点検実施率	計画	100%	100%	100%																					
実績		100%	100%	未定																						
② ケアプランの点検																										
<table><tr><td colspan="2"></td><td>H30 年度</td><td>R 元年度</td><td>R2 年度</td></tr><tr><td rowspan="2">点検及び面談</td><td>計画</td><td>10 件</td><td>10 件</td><td>10 件</td></tr><tr><td>実績</td><td>10 件</td><td>10 件</td><td>13 件</td></tr></table>						H30 年度	R 元年度	R2 年度	点検及び面談	計画	10 件	10 件	10 件	実績	10 件	10 件	13 件									
		H30 年度	R 元年度	R2 年度																						
点検及び面談	計画	10 件	10 件	10 件																						
	実績	10 件	10 件	13 件																						
③ 住宅改修・福祉用具購入の点検																										
<table><tr><td colspan="2"></td><td>H30 年度</td><td>R 元年度</td><td>R2 年度</td></tr><tr><td rowspan="2">住宅改修点検</td><td>計画</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>実績</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td rowspan="2">福祉用具購入点検</td><td>計画</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>実績</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr></table>						H30 年度	R 元年度	R2 年度	住宅改修点検	計画	100%	100%	100%	実績	100%	100%	100%	福祉用具購入点検	計画	100%	100%	100%	実績	100%	100%	100%
		H30 年度	R 元年度	R2 年度																						
住宅改修点検	計画	100%	100%	100%																						
	実績	100%	100%	100%																						
福祉用具購入点検	計画	100%	100%	100%																						
	実績	100%	100%	100%																						
④ 介護給付費通知																										
<table><tr><td colspan="2"></td><td>H30 年度</td><td>R 元年度</td><td>R2 年度</td></tr><tr><td rowspan="2">給付費通知発送回数</td><td>計画</td><td>1 回</td><td>1 回</td><td>1 回</td></tr><tr><td>実績</td><td>1 回</td><td>1 回</td><td>1 回</td></tr></table>						H30 年度	R 元年度	R2 年度	給付費通知発送回数	計画	1 回	1 回	1 回	実績	1 回	1 回	1 回									
		H30 年度	R 元年度	R2 年度																						
給付費通知発送回数	計画	1 回	1 回	1 回																						
	実績	1 回	1 回	1 回																						
※介護給付費通知事業は H30 から実施																										

	⑤ 縦覧点検・医療情報突合 <table><tr><td></td><td>H30 年度</td><td>R元年度</td><td>R2 年度</td></tr><tr><td>縦覧点検による返還金</td><td>3,531 円</td><td>497,623 円</td><td>未定</td></tr><tr><td>医療情報突による返還金</td><td>7,263 円</td><td>62,478 円</td><td>未定</td></tr></table>		H30 年度	R元年度	R2 年度	縦覧点検による返還金	3,531 円	497,623 円	未定	医療情報突による返還金	7,263 円	62,478 円	未定
	H30 年度	R元年度	R2 年度										
縦覧点検による返還金	3,531 円	497,623 円	未定										
医療情報突による返還金	7,263 円	62,478 円	未定										
課題と対応策	① 要介護認定の適正化事業 今後も継続して実施する。 ② ケアプランの点検 今後も外部事業者への委託による点検を実施し、ケアプランの質の向上を図る。 ③ 住宅改修・福祉用具購入の点検 今後も継続して実施する。 ④ 介護給付費通知 今後も継続して実施する。 ⑤ 縦覧点検・医療情報突合 今後も国保連合会への委託による効率的かつ正確性の高いチェックを実施する。												

事業名	低所得者の負担軽減対策の実施	結果	○
現状と課題 具体的な取組	経済的な理由により、必要な介護サービスが利用できないことがないよう、介護保険料や利用者負担について、努める必要がある。		
事業内容 取組実績	1 低所得者の負担軽減対策の実施 - 平成 27 年度から平成 30 年度まで、所得段階が第 1 段階の第 1 号被保険者に実施している公費投入による介護保険料基準額に対する負担割合 100 分の 5 の軽減の継続に加え、滝川市独自の軽減措置と介護給付費準備基金の取崩しにより、さらに 100 分の 5 の割合の軽減を実施した。 - 令和元年 10 月からの消費税引き上げに伴う低所得者保険料軽減の完全実施に伴い、平成 27 年度から平成 30 年度までの滝川市独自軽減措置を平成 31 年度(令和元年度)に終了した。 - 介護保険料の減免については、「滝川市介護保険料の減免の取扱いに関する要綱」に基づき適正に執り行った。また、令和 2 年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した方に対しても、介護保険料の減免を行っている。 - 社会福祉法人による利用者負担額の軽減制度については、継続して実施した。		
課題と対応策	1 低所得者の負担軽減対策の実施 - 介護保険料の減免については、「滝川市介護保険料の減免の取扱いに関する要綱」に基づき適正に執り行う。 - 社会福祉法人による利用者負担額の軽減制度については、継続して実施する。		

